

第1会場

パシフィコ横浜 ノース 1階 G3+G4

8:50~9:00 開会式

9:00~10:00 特別講演1

座長：栗原 健（名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部）
志水 太郎（獨協医科大学 総合診療医学）Reducing the Global Burden of Diagnostic Errors in Healthcare Through
Science, Policy and Practice○Hardeep Singh
Baylor College of Medicine

共催：地方独立行政法人 東京都立病院機構

10:30~12:00 大会企画パネルディスカッション1

座長：松村 由美（京都大学医学部附属病院 医療安全管理部）

PMDAとの連携を強化したい

1 PMDAにおける医療機器の市販後安全対策

○里見 智美
独立行政法人医薬品医療機器総合機構 医療機器安全対策・基準部

2 PMDAにおける医薬品の市販後安全対策

○田島 康則
独立行政法人医薬品医療機器総合機構 安全性情報・企画管理部リスクコミュニケーション推進課指定発言：舟越 亮寛(医療法人 亀田総合病院 薬剤部)
本田 靖雅(社会医療法人 雪の聖母会聖マリア病院 臨床工学室)

12:30~13:20 教育セミナー1

座長：長尾 能雅（名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部）

マネジメント目線から見た医療の質と安全性の確立に向けた病棟業務DXのチャレンジ

○瀧口 直彦
兵庫県立尼崎総合医療センター 経営企画部

共催：テルモ株式会社

14:00~15:30 大会企画パネルディスカッション2

司会：千正 康裕（株式会社千正組）

一緒に考えよう！～患者とともに歩む医療の目指す道～

演者：シークレットスペシャルゲスト

田中 和美(群馬大学大学院医学系研究科 医療の質・安全学)

豊田 郁子(患者・家族と医療をつなぐNPO法人架け橋)

松本 晴樹(厚生労働省 医政局地域医療計画課医療安全推進・医務指導室)

16:00~17:00 招請講演1 座長：辰巳 陽一（近畿大学病院 安全管理センター・医療安全対策部）

リーダーに求められるフォロワーシップとは？

○中竹 竜二
株式会社チームボックス

17:10~18:40 大会企画パネルディスカッション3 座長：長谷川 剛（府中病院 クオリティ管理センター）
鮎澤 純子（九州大学病院 ARO次世代医療センター）

第三者評価と医療安全

1 測定執着と安全官僚制度への批判

○長谷川 剛
府中病院 クオリティ管理センター

2 医療の質と安全への3者評価の有効性 - JCIと機能評価を受審した経験から -

○橋本 徹
公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 HQM推進センター

3 病院機能評価における医療安全へのアプローチ

○寺崎 仁
公益財団法人 日本医療機能評価機構(サーベイヤー研修部会長)

4 受審により何が得られるのか ~看護師の立場から~

○鈴木 美由紀
聖隷浜松病院 安全管理室

第2会場

パシフィコ横浜 ノース 3階 G303+G304

9:00~10:30 学会連携企画パネルディスカッション1 座長：別府 千恵（北里大学病院 看護部）
安井 はるみ（セコム医療システム株式会社）

日本看護管理学会連携企画

今、改めて問う、身体抑制がもたらすもの～尊厳と安全のはざまを超えて～

- 1 身体拘束～体験と取材から見たこと～
○高山 哲哉
NHK チーフ・アナウンサー
- 2 身体拘束が人のところにもたらすもの
○大石 智
北里大学医学部精神科学
- 3 入院によっても変わることのない日常（まいにち）の実現
～身体拘束に頼らないケアをつなぐ～
○田中 かおり
公益社団法人北海道看護協会
- 4 身体拘束に関する司法判断の混乱の向こう側を求めて
○大磯 義一郎
浜松医科大学医学部総合人間科学講座法学

10:40~12:10 特別講演2

座長：荒井 康夫（北里大学 未来工学部データサイエンス学科）

現役プロが教える！プレゼン資料の改善術

○市川 真樹
プレゼン資料コンサルタント

12:30~13:20 教育セミナー2

座長：内山 勝文（北里大学病院 医療安全推進室）

ポジティブコミュニケーションで実現する共感型医療安全

○Wマコト／中山 真・中原 誠
株式会社WMcommons

共催：ヴェクソンインターナショナル株式会社

14:00~15:30 大会企画パネルディスカッション4

座長：松村 由美（京都大学医学部附属病院 医療安全管理部）

コーチングマインドを活かした質改善のためのコミュニケーション

- 1 コーチングを現場に活かした振り返り教育法の実践
○東村 享治
帝京大学医療技術学部診療放射線学科
- 2 コーチング・カンバセーション（対話）
～多職種で協働し新しいアイデアや価値を創発する対話とは～
○大塚 志保
株式会社コーチ・エイ

第3会場

パシフィコ横浜 ノース 3階 G301+G302

9:00~10:00 教育講演1 座長：土屋 文人（元 国際医療福祉大学 薬学部）

この薬、知ってますか？知って命を救う中和剤の最近の話題

○舟越 亮寛
医療法人鉄蕉会亀田総合病院10:05~11:05 PD-1 座長：安部 猛（福島県立医科大学 総合科学教育研究センター）
中村 京太（横浜市立大学附属市民総合医療センター 医療の質・安全管理部）

国際委員会・学術委員会共同企画

最前線での事例：レジリエンス・エンジニアリング実装ツールとしてのシミュレーション

Examples From The Frontline:

Simulation As A Tool To Implement Resilience Engineering.

- 1 ○中村 京太
横浜市立大学附属市民総合医療センター 医療の質・安全管理部
- 2 ○Mary D Patterson
University of Florida
- 3 ○Maritza Plaza-Verduin
UF Health Shands Pediatric Emergency Room

11:10~12:10 教育講演2 座長：鈴木 明（浜松医科大学医学部附属病院）

集積された「医療事故調査報告書」から、再発防止策策定の手法・考え方
-- 医療事故調査制度9年間の経験から --○木村 壯介
日本医療安全調査機構

12:30~13:20 教育セミナー3 座長：荒神 裕之（山梨大学大学院総合研究部医学域 医療安全学講座）

非接触モニタリングで、病棟が変わる：ベッドセンサーシステム

- 1 ベッド脚下で病棟の安全・患者の安心を支える
○磯野 史朗
千葉大学 真菌医学研究センター
- 2 非接触モニタリングで看護師の働き方やケアを変える
○小林 美亜
山梨大学大学院総合研究部医学域

共催：ミネベアミツミ株式会社

13:35~15:05 学会連携企画パネルディスカッション2

座長：荒井 康夫（北里大学 未来工学部データサイエンス学科）
小林 美亜（山梨大学医学部附属病院）

日本クリニカルパス学会連携企画
パスは、医療の質保証・患者安全に寄与するか

- 1 医療安全からみたクリニカルパスのメリット・デメリット
○高畑 りさ
防衛医科大学校病院 医療安全・感染対策部 医療安全推進室
- 2 クリニカルパスと医療の質 ～看護の質保証を考える～
○江幡 智栄
千葉大学医学部附属病院 看護部
- 3 医療の質・安全の向上を目指して実践してきたパス活動とシステム連携
○丸岡 博信^{1,2}、木暮 亮太郎^{1,2}、高麗 貴史¹、小野 瞳¹、大井田 明子³、浅見 和義²、堀江 健夫³
¹前橋赤十字病院 薬剤部、²同 整形外科、³同 クリニカルパス委員会
- 4 医療の質向上にクリニカルパスが担うもの
○下條 隆
羽島市民病院 循環器内科

15:15~16:45 PD-2

座長：菊地 龍明（横浜市立大学附属病院 医療の質・安全管理部）
荒神 裕之（山梨大学大学院総合研究部医学域 医療安全学講座）

教育委員会企画
自施設でのチームステップス開催支援 Part1_先達に学ぶチームステップス展開の極意

- 1 院内への浸透とアウトカム測定の方略
○宮崎 浩彰
関西医科大学医療安全管理センター
- 2 チームSTEPPS院内職員教育のためのプログラム教材作成
○菊地 龍明
横浜市立大学附属病院 医療の質・安全管理部
- 3 チームSTEPPSの計画的、段階的な導入方法の検証
○萩原 美代子
公立福生病院
- 4 チームSTEPPS研修の実践
○永井 敦子
社会医療法人 宏潤会 大同病院 医療の質管理部 医療安全管理室

指定発言：種田 憲一郎(国立保健医療科学院)

16:55~17:55 教育講演3

座長：井部 俊子（株式会社井部看護管理研究所）

知りたいキモはどこにある ……質は人間中心性、安全はリーダーシップ

- 相馬 孝博
千葉大学医学部附属病院医療安全管理部

第4会場

パシフィコ横浜 ノース 3階 G314+G315

9:00~10:30 WS-1

座長：田中 和美（群馬大学大学院医学系研究科 医療の質・安全学）
清水 郁夫（千葉大学医学部附属病院 医療安全管理部）

真の多職種連携のために学ぶ、お互いの患者安全コンピテンシー

ファシリテーター：高桑 修（名古屋市立大学医学部 医学・医療教育学）
西村 礼子（東京医療保健大学医療保健学部看護学科・大学院）
山本 崇（京都大学医学部附属病院 医療安全管理部）

10:40~12:10 WS-2

座長：筧 淳夫（工学院大学 建築学部）
宮崎 浩彰（関西医科大学）施設環境委員会
転倒の施設環境要因を整理する

- 1 建築的な転倒予防対策を目的とした転倒分類について
○今枝 秀二郎
株式会社日建設計総合研究所
- 2 転倒の実際と施設環境対策の可能性
○寺井 美峰子
医学研究所北野病院 看護管理室
- 3 施設整備プロセスにおける転倒事故対策の課題
○柴田 浩
株式会社山下設計

13:35~14:35 大会企画ワークショップ

司会：楫野 良知（加賀市医療センター）

災害時の医療の安全
能登/北陸の医療従事者の生の声から学ぶ

15:45~17:15 特別講演3

座長：平松 真理子（慶應義塾大学病院 医療安全管理室）

ケースメソッドで学ぶ医療安全（患者安全）～問題解決型思考を学ぶ～

○渋谷 明隆
相模原協同病院/北里大学

ファシリテーター：栗田 かほる（ハイズ株式会社）

第5会場

パシフィコ横浜 ノース 3階 G316+G317

9:00~10:00 一般演題(口演)1 活動報告

座長：新谷 拓也(大阪大学医学部附属病院 薬剤部)
近本 亮(熊本大学病院 医療の質・安全管理部)

働き方改革・タスクシフトシェア

O-1-1 医師・看護師以外の専従医療安全管理者としての役割と意義について

○角田 和博、小林 智範、北原 俊彦、吉田 慶之、籾田 雅子、梅沢 亮、渡部 雄一
海老名総合病院安全推進部医療安全対策室

O-1-2 北海道大学病院におけるオンコール体制の導入

○藤原 晶^{1,2}、岡本 千秋¹、太田 絢¹、植田 孝介¹、宮前 祐士¹、根岸 淳¹、加藤 達哉²、
南須原 康行¹
¹北海道大学病院 医療安全管理部、²北海道大学病院 呼吸器外科

O-1-3 集中治療室に専任する薬剤師への業務移譲
- 薬剤業務プロセスを考慮したインシデント軽減に向けての検討 -

○松本 昌彦、佐々木 政之、松崎 佳小里
太田西ノ内病院 救命救急センター

O-1-4 臨床工学技士のタスクシフト導入

○平和 清明、塚本 賢治、坂本 好成、大塚 裕之、堀田 幸佑、間嶋 智之、大和屋 光司、
前原 哲禎、多田 翔悟
社会医療法人ベガス馬場記念病院

O-1-5 インシデント入力項目簡略化が報告者および安全管理部にもたらした効果について
~ インシデント報告の課題から入力画面の様式変更を考える ~

○永野 由美、勝亦 秀樹、廣野 圭司、中村 京太
横浜市立大学附属市民総合医療センター 医療の質・安全管理部

O-1-6 医師事務作業補助者における組織化と効率化による、業務適正化と
コンプライアンスの向上

○三浦 薫¹、高山 昌代¹、増田 大作^{1,2}、飯干 泰彦^{1,3}
¹独立行政法人りんくう総合医療センター、²循環器内科、³小児外科

10:05~11:05 一般演題(口演)2 研究発表

座長：飯干 泰彦(滋慶医療科学大学大学院 医療管理学研究科)
中島 勸(虎の門病院 医療安全部)

ガバナンス (1)

O-2-1 A病院の子育て世代の看護職が就業を継続するために必要な支援の検討
- アンケート調査の結果から -

○柏崎 由美¹、高木 英子¹、丸池 小百合¹、小池 勤²、長島 久²
¹国立大法人富山大学附属病院看護部、²国立大法人富山大学附属病院医療の質推進部

O-2-2 臨床検査技師が関わる医療事故についての研究 - 医療訴訟判例の根本原因分析 -

○前田 大槻¹、飯干 泰彦¹、大村 優華^{1,2}、戸田 満秋¹
¹滋慶医療科学大学大学院、²大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻

O-2-3 医療安全支援センターへの相談・苦情の医療機関との共有に関する倫理的、
法的、社会的課題の検討

○荒神 裕之^{1,2}、藤井 輝³
¹山梨大学大学院 総合研究部医学域 医療安全学講座、²東京医科大学 公衆衛生学分野、³FUJII法律事務所

0-2-4 病床編成状況と有害事象発生の関係～ COVID-19 感染症患者受入れによる病棟編成が有害事象発生にもたらした影響～○森脇 睦子¹、鳥羽 三佳代¹、高橋 千尋¹、尾林 聡²、伏見 清秀¹¹東京医科歯科大学病院 クオリティ・マネジメント・センター、²獨協医科大学 産婦人科**0-2-5 認知症患者とその家族介護者による殺人に関する裁判例の内容分析**○辻 麻由美¹、上玉利 沙耶²、松尾 響子³¹周南公立大学人間健康科学部看護学科、²春回会長崎北病院、³長崎大学病院**0-2-6 ※演題取下げ**

11:10～12:10 一般演題（口演）3 研究発表 座長：榎本 武治（聖マリアンナ医科大学病院 医療安全管理室）
矢野 真（日本赤十字社総合福祉センター）

ガバナンス（2）**0-3-1 当院における職員満足度に及ぼす心理的安全性に関する検討**

○小池 勤、柏崎 由美、長島 久

富山大学附属病院医療の質推進部

0-3-2 病院においてJCI（国際病院評価機構）受審を医療の質改善に結びつけ定着させたプロセス○鮫島 瑠美¹、倉岡 有美子²¹医療法人徳洲会 福岡徳洲会病院 看護部、²令和健康科学大学**0-3-3 複数施設のインシデントレポートのリスク量測定と比較**○植村 政和^{1,2}、栗原 健^{1,2}、長尾 能雅^{1,2}¹名古屋大学医学部附属病院患者安全推進部、²名古屋大学医学部附属病院 ASUISHI/QSO プロジェクト**0-3-4 理学療法士における医療安全文化とインシデント報告数の関連性**○椎木 孝幸^{1,2}、萩原 邦子²、大石 雅子²¹宝塚医療大学和歌山 保健医療学部リハビリテーション学科、²滋慶医療科学大学大学院 医療管理学研究科**0-3-5 医療安全文化調査の自由記載欄の年度変化：テキストマイニングによる分析**

○西出 康晴、塩津 昭子、橋本 徹

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 患者安全リスク対策グループ

0-3-6 ラオスのチャンパサック県病院における潜在的な危機の未然防止を目的とした危険予知トレーニング（KYT）の実施可能性と有用性：事例研究○村井 真介¹、前川 裕美子²、スーヴァンカム カンミー³、ペンサックモン フォンパスット³¹国立研究開発法人国立国際医療研究センター、国際医療協力局、²堺市美原区役所美原保健福祉総合センター・美原保健センター、³ラオス・チャンパサック県病院看護部

12:30～13:20 教育セミナー4

座長：上野 正紀（虎の門病院）

PICC挿入について考える ～医療安全のための院内体制整備～**1 ナビゲーションシステムの有用性～安全なPICC挿入へ～**

○高畑 りさ

防衛医科大学校病院 医療安全・感染対策部 医療安全推進室

**2 特定看護師と医療安全管理室との連携
～如何に安全かつ質の高い医療を提供するか～**

○熊田 恵介

岐阜大学医学部附属病院 医療安全管理室

共催：日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

13:35~14:35 一般演題(口演)4 活動報告

座長：北村 温美 (大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部)
鈴木 順子 (横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 医療安全管理室)

安全管理・安全文化

0-4-1 安全文化醸成に向けた安全文化調査結果を活用した取り組み

○外海 祐輔、愛甲 景章、永治 有佳梨、伊東 昌広
藤田医科大学病院 医療の質・安全対策部 安全管理室

**0-4-2 外来の安全カンファレンス定着への取り組み
～共に学び合える環境作りを考える～**

○千葉 友紀、仁平 貴子、関 香
自治医科大学さいたま医療センター-外来1

0-4-3 新しい形のリスクマネジメント部会の運営と統括者としての支援のありかた

○山中 利加
地方独立行政法人 市立大津市民病院 医療の質・安全管理室

0-4-4 ディスカッションを取り入れた医療安全推進者会議への変更

○阿部 葉子、三枝 典子、岩田 香、松尾 康滋
前橋赤十字病院 医療安全推進室

0-4-5 Safety Practitioner 医療安全院内認定コースの開設に向けた取り組み

○大原 志歩、田中 有由美、齋藤 謙治、山田 紀昭
社会福祉法人恩賜財団済生会支部 神奈川県済生会横浜市東部病院 TQMセンター 医療安全管理室

0-4-6 セーフティマネージャーの役割と力量向上の取り組み

○木村 美香、荒巻 美鈴、新鹿 深夏、福村 文雄
飯塚病院 医療安全推進室

14:40~15:40 一般演題(口演)5 研究発表

座長：勝亦 秀樹 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 医療の質・安全管理部)
兼児 敏浩 (三重大学医学部附属病院 医療安全管理部)

インシデント報告(1)

**0-5-1 ベトナムの公立病院におけるインシデント報告と学習システム(IRLSs)実装の
阻害・促進要因：予備的報告**

○村井 真介¹、伊藤 智朗¹、ズン・フィルオン²、大川 純代³、五十嵐 恵⁴、江上 由里子¹、
村上 仁¹

¹国立国際医療研究センター、国際医療協力局、

²ベトナム保健省、医療サービス局、³国立国際医療研究センター、グローバルヘルス政策研究センター、

⁴国立国際医療研究センター病院、医療安全管理室

0-5-2 インシデントレポートの作成時間に関する実態調査

○杉本 直樹、平山 美津江、土肥 大典、坂本 優介、山崎 春華、高山 和貴、藤澤 明子、
栢岡 歩、川井 信孝

埼玉医科大学国際医療センター 医療安全対策室

**0-5-3 当院のインシデントレポートから見る安全文化の現状
～ゼロレベル報告推進による医療安全の活性化に向けた改革～**

○後藤 陽次朗

社会医療法人共愛会 戸畑リハビリテーション病院 臨床工学科

0-5-4 薬剤の血管外漏出のリスク要因に関する実態調査

○林 美野里、小川 千晶、新保 一、武重 彩子、吉川 至、軍司 剛宏

独立行政法人国立病院機構東京医療センター 薬剤部

第6会場

パシフィコ横浜 ノース 3階 G318+G319

9:00~10:00 一般演題(口演) 8 活動報告

座長：楯野 良知(加賀市医療センター 整形外科)
杉山 良子(パラマウントベッド株式会社)

転倒・転落(1)

O-8-1 転倒転落予防対策に向けての多職種連携強化～転倒転落予防対策シートの導入～

○古田 智佳、民谷 宏美、水野 泰子、森 純子、西村 俊郎
厚生連高岡病院 医療安全管理部O-8-2 転倒転落予防を目的とした多職種カンファレンスの構築
～多職種と連携した個別的介入への取り組み～○片上 千草、本松 いさみ、曾我 朋代、松岡 恵、上本 由紀、福増 理栄子、竹崎 信子、
光藤 桃子、是永 壮史、白石 麻貴
愛媛県立今治病院

O-8-3 身体抑制最小化に向けた当院の取り組み

○岡橋 綾子
医療法人社団協友会 彩の国東大宮メディカルセンター

O-8-4 理学療法士が参加する転倒転落予防チーム活動報告

○小出 紘靖¹、城尾 彩¹、後藤 早耶香²、五十嵐 やよい²、堀 浩子³、八百 久美子⁴、林 克彦⁴
¹医療法人徳洲会 大垣徳洲会病院 リハビリテーション科、²医療法人徳洲会 大垣徳洲会病院 看護部、
³医療法人徳洲会 大垣徳洲会病院 薬剤部、⁴医療法人徳洲会 大垣徳洲会病院 医療安全管理室

O-8-5 医療型障害児入所施設における転倒・転落アセスメントスコアシートの改良

○山崎 由香里^{1,4}、渡辺 暁子^{1,4}、加藤 洋子^{2,4,5}、宇佐美 紀子^{3,4,5}、小柳 真智子^{3,4,5}
¹秋田県立医療療育センター リハビリテーション部、²秋田県立医療療育センター 診療部、
³秋田県立医療療育センター 看護部、⁴秋田県立医療療育センター 医療安全管理タスクチーム、
⁵秋田県立医療療育センター 医療安全管理室

O-8-6 病院敷地内の道路鎮で患者家族が転倒した事故への対応報告

○山本 豊、根本 真記、鈴木 美智子、藤木 由佳子
公益財団法人 がん研究会 有明病院 医療安全管理部

10:05~11:05 一般演題(口演) 9 活動報告

座長：内山 勝文(北里大学病院)
大谷 忠広(群馬大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部)

転倒・転落(2)

O-9-1 医療者の介入により防止可能な移動・移乗介助時の転倒・転落件数低減に向けた取り組み

○原口 忠相、長谷川 涼子、手嶋 伸江、若杉 陽子、堀 智恵、後 信
九州大学病院 医療安全管理部

O-9-2 消化器内科病棟における転倒・転落予防の取り組みの効果

○竹友 美千代¹、西本 千恵¹、原 貴之¹、室崎 輝²
¹地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立北部医療センター安佐市民病院 看護部、
²地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立北部医療センター安佐市民病院 リハビリテーション科O-9-3 転倒転落リスク評価の可視化と転倒予防対策への取り組み
～レーダーチャートの導入～○菅原 里美、榎本 綾子、久保 博文、谷川 由美子
王子総合病院、看護部医療安全対策委員会

0-9-4 看護師が共通の評価を行える転倒転落予防フローチャートの作成

○大山 康子¹、辰元 宗人¹、河野 由江¹、鈴木 美加¹、椎名 治揮¹、福田 宏嗣^{1,2}
¹獨協医科大学病院 医療安全推進センター、²獨協医科大学病院 心臓・血管外科

**0-9-5 転倒転落時期に関する看護師の認識調査と転倒データとの比較
～看護師の予測は一致しているのか～**

○岡野 あゆみ、宮地 美樹子、佐伯 祐美、吉弘 史
 中国電力株式会社中電病院

0-9-6 看護師介助中の患者の転倒予防への取り組み

○矢川 信¹、草場 裕¹、永渕 美樹¹、水田 貴久美¹、金子 ゆかり¹、橋本 真由美¹、清松 美紀¹、
 上瀧 佳祐¹、南里 美貴¹、中溝 健太郎²
¹佐賀大学医学部附属病院看護部、²佐賀大学医学部附属病院先進総合機能回復センター

11:10～12:10 一般演題（口演）10 研究発表

座長：南須原 康行（北海道大学病院 医療安全管理部）
 満園 裕樹（北九州市立医療センター 診療支援部放射線技術課）

画像診断・検査

0-10-1 画像診断レポートから自然言語処理を用いて重要所見を自動抽出する取り組み

○杉本 賢人¹、和田 聖哉^{1,2}、小西 正三¹、岡田 佳築¹、和田 悠暉⁴、小野田 浩平⁴、
 松村 泰志^{1,3}、武田 理宏¹
¹大阪大学大学院医学研究科 医療情報学、
²大阪大学大学院医学系研究科 変革的医療情報システム開発学寄附講座、³国立病院機構大阪医療センター、
⁴富士フイルム株式会社 イメージング・インフォマティクスラボ

0-10-2 画像診断レポートの未読の減少は重大所見への未対応を減少させない

○橋本 徹、塩津 昭子、西出 康晴、小林 宏太朗
 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 患者安全リスク対策グループ

0-10-3 眼科入院時胸部単純X線写真にて指摘された偶発所見と治療への影響

○平澤 裕美¹、勝又 奈津美¹、中村 千夏³、秋山 英雄²、対馬 義人¹
¹群馬大学医学部附属病院放射線部、²群馬大学医学部附属病院眼科、³伊勢崎市民病院

**0-10-4 検査担当者の安心感と患者の安全確保のための鎮静経食道心エコー検査における
カプノメーターの効果とその重要性**

○江口 明世^{1,2}、高橋 敬子^{1,2}、笹沼 直樹³、真鍋 恵理²、関 庚徳²、石原 正治²
¹兵庫医科大学 医療クオリティマネジメント学、²兵庫医科大学 循環器・腎透析内科学、
³兵庫医科大学病院 リハビリテーション技術部

0-10-5 医療分野における人工知能（AI）利用の適正な規制のあり方について

○中塚 敏光¹、松本 博志^{1,2}
¹大阪大学大学院医学系研究科法医学教室、
²大阪大学大学院医学系研究科附属次のいのちを守る人材育成教育研究センター

**0-10-6 新しいGtPS（Gastric - tube positioning system）装置による、経鼻栄養
チューブ挿入確認法の有効性**

○間藤 卓、江浦 史生
 自治医科大学 医学部 救急医学講座・救命救急センター

12:30～13:20 教育セミナー5

座長：阿部 慎吾（エプソン販売株式会社 インクジェットイノベーション営業推進部 ヘルスケア公共産業推進課）

注射薬カラーラベルの検討～医療安全に繋がるラベルデザインとは～

○西川 満則
 大阪大学医学部附属病院 薬剤部

共催：エプソン販売株式会社

13:35~14:25 一般演題(口演) 11 活動報告

座長：塩津 昭子(公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院)
滝沢 牧子(埼玉医科大学総合医療センター)

インシデント報告(2)

0-II-1 適切なインシデント報告に向けた当院の取り組み
～3b以上の手術関連インシデントに着目して～

○高橋 智子¹、唐澤 沙織^{1,2}、清水 久美子¹、松本 雅弘¹、宮尾 光¹、高橋 潤平¹、鈴木 麻衣^{1,4}、
山本 宗孝^{1,2}、高木 辰哉^{1,3}、小林 弘幸^{2,3}

¹順天堂大学医学部附属順天堂医院 医療安全機能管理室、²順天堂大学医学部 病院管理学研究室、
³順天堂大学医学部附属順天堂医院 医療安全推進部、⁴順天堂大学医学部 総合診療科学講座

0-II-2 インシデント・アクシデント報告徹底への取り組み
～患者影響レベル0-1報告増加を目指して～

○福元 大介、井上 準人、平戸 江梨夏、小倉 聖剛、津野 宏隆、金澤 秀紀
独立行政法人国立病院機構相模原病院

0-II-3 ポジティブアプローチの導入によるインシデントレポート推進に向けた取り組み

○高橋 美由紀、清水 聡美、近岡 有貴、長島 久
富山大学附属病院

0-II-4 当院におけるインシデントレポート活用チームの活動について

○皆川 宗輝¹、洪江 寧^{2,3}、大池 理詠³、関口 歩⁴、三上 久美子⁵、武居 哲洋³

¹横浜市立みなと赤十字病院 臨床工学部、²横浜市立みなと赤十字病院 感染管理室、
³横浜市立みなと赤十字病院 医療安全推進室、⁴横浜市立みなと赤十字病院 看護部、
⁵読売健康保険組合読売クリニック 看護部

0-II-5 行為・手順のGPET (Good Point Expedition Team) について

○深田 良一、蘆田 里美、中村 紳一郎
市立福知山市民病院

14:30~15:20 一般演題(口演) 12 活動報告

座長：玉木 茂久(伊勢赤十字病院 医療安全推進室/輸血細胞治療部)
冨澤 淳(北里大学病院 医療安全推進室)

血液検査・HBV再活性化予防対策

0-12-1 HBVの再活性化対策のさらなる強化について(HBV-DNA陽性結果の自動
送信機能追加と患者指導方法見直し)

○望月 敬浩¹、永田 菜美子¹、篠 道弘¹、山名 詩乃²、飯島 久子³、泉 眞美³、谷澤 豊³、
坪佐 恭宏³、佐藤 哲¹

¹静岡県立静岡がんセンター 薬剤部、²静岡県立静岡がんセンター 看護部、
³静岡県立静岡がんセンター RMQC室(医療の質・安全管理室)

0-12-2 免疫抑制・化学療法により発症するB型肝炎対策ガイドライン遵守のための
取り組み(その4)～経口副腎皮質ホルモン剤に対する当院での対応～

○梶田 貴司^{1,9}、長岡 俊治^{2,9}、桑野 和代^{3,9}、西岡 宏之^{4,9}、嶋田 ひとみ^{5,9}、田岡 久嗣^{6,9}、
有賀 巖雄⁷、岡野 明浩⁸、奥野 智之¹、金子 嘉志^{9,10}

¹公益財団法人 天理よろづ相談所病院 薬剤部、²臨床工学部、³臨床検査部、⁴放射線部、
⁵看護部、⁶リハビリテーション部、⁷医療情報システムセンター、⁸消化器内科、⁹医療安全管理室、
¹⁰統括医療安全管理者

0-12-3 院内多職種委員会によるウイルス性肝炎陽性者拾い上げ体制の構築と成果

○堀 淳子¹、土屋 愛美¹、長屋 寿彦²

¹JA岐阜厚生連 東濃中部医療センター 東濃厚生病院 看護部、
²JA岐阜厚生連 東濃中部医療センター 東濃厚生病院 消化器内科

0-12-4 血液培養陽性患者報告の見落とし防止の取り組み

○市瀬 雄一¹、川上 善久²、吉沢 利香¹

¹飯田市立病院 薬剤部、²飯田市立病院 医療安全管理部

0-125 検査部と看護部の連携で達成し得た採り直し削減への取り組み
～採血者側の要因で起こる「検体凝固」「量不足」等への傾向と対策～

○松本 淳子¹、徳丸 雄介¹、西村 勝夢¹、能美 伸太郎¹、藤原 謙太¹、数実 法恵²

¹国家公務員共済組合連合会 呉共済病院 検査部、²国家公務員共済組合連合会 呉共済病院 安全管理対策室

15:25～16:15 一般演題(口演) 13 **活動報告**

座長：梅村 朋(名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部)
和佐 勝史(滋慶医療科学大学大学院)

安全対策

0-13-1 静脈血栓塞栓症予防システムの再構築への取り組み

○三枝 典子¹、星野 理恵²、江戸谷 真紀²、木村 公子²、志村 彩華²、横澤 佳奈²、関 なつき²、沼居 綾³、内山 陽平⁴、浅見 和義⁵

¹前橋赤十字病院医療安全推進室、²前橋赤十字病院看護部、³前橋赤十字病院医療安全管理課、

⁴前橋赤十字病院臨床工学課、⁵前橋赤十字病院整形外科

0-13-2 医療安全管理者が実施する「現場の声に耳を傾ける院内ラウンド」

○遠藤 弘子¹、徳和日 篤史¹、高橋 正也¹、井手尾 浩美¹、伊賀 祐子¹、小出 直樹²、山口(中上) 悦子¹

¹大阪公立大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部、

²大阪公立大学医学部附属病院 新規技術・医薬品審査部

0-13-3 病理検体採取から病理診断までのプロセスに潜むリスクと対策

○勇 佳菜江、新開 裕幸、上間 あおい、北村 温美、中島 和江

大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部

0-13-4 確認方法のルール化と注射薬ダブルチェック対象限定の取り組み

○篠原 由美、田中 由香、坪野 俊広

済生会新潟病院 医療安全管理室

0-13-5 画像付き磁性体持ち込みチェックシートを利用したMRI検査前フロー見直しの報告

○小川 智久、伊藤 悠貴、木下 友都、藤井 紀明

AMG 上尾中央総合病院

16:20～17:10 一般演題(口演) 14 **活動報告**

座長：鈴木 真(豊見城中央病院附属健康管理センター)

山内 桂子(東京海上日動メディカルサービス株式会社 メディカルリスクマネジメント室)

サービス・ケアの質改善

0-14-1 身体拘束低減に向けた看護部の戦略的取り組み

○酒井 敬子、川嶋 郁、軽部 奈弥子、伊藤 淳子

国際医療福祉大学成田病院 看護部

0-14-2 誤抜去・身体拘束の両立低減化を目指した医療安全管理者としてのDCT活動

○栗林 淳子

中村記念病院 医療安全管理室

0-14-3 当院における接遇・医療サービス向上のための取り組み

○星野 隼也¹、高嶋 浩一¹、榊枝 陸美²、老沼 健一³、大畑 文昭⁴、坂入 世梨花⁵、箕輪 真俊¹、城守 美帆⁶、星野 まり⁷、小佐野 美智子⁷

¹社会医療法人 中山会 宇都宮記念病院 検査科、²社会医療法人 中山会 宇都宮記念病院 看護部、

³社会医療法人 中山会 宇都宮記念病院 リハビリテーション科、⁴社会医療法人 中山会 宇都宮記念病院 臨床工学科、⁵社会医療法人 中山会 宇都宮記念病院 総務部、⁶社会医療法人 中山会 宇都宮記念病院 医局、

⁷株式会社 C-plan

0-144 HCU新規褥瘡発生数ゼロを目指してQC手法を用いた取り組みとその効果

○宮原 直美¹、松田 恵利果²、永石 可南子²、丹羽 彩乃²、加藤 大地²、宮部 浩道³、
西尾 陽子⁴

¹総合大雄会病院ICU、²総合大雄会病院HCU、³総合大雄会病院集中治療科、
⁴総合大雄会病院ICU/HCU/ER

0-145 内服と薬時のダブルチェック回数削減によるインシデント数とレベルの変化

○安田 紗代、劉 利子
名古屋徳洲会総合病院

17:15~18:05 一般演題(口演) 15 **活動報告**

座長：甲斐 由紀子(宮崎大学医学部附属病院 医療安全管理部)

豊田 郁子(患者・家族と医療をつなぐNPO法人架け橋)

患者中心の医療

0-15-1 患者や家族はなにを求めているのか？

～過去10年間の診療録開示請求からみえてきた課題～

○中嶋 いくえ¹、江野 みどり²、牧瀬 章子³、東 賢剛³、緒方 洋⁴、佐々 利明¹、築地 さなえ¹、
吉田 健一¹、村中 裕之¹、原武 義和⁵

¹社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院TQM部医療安全管理室、

²社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院TQM部品質管理室、

³社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院診療記録管理室、⁴社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院総務室、

⁵社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院副院長/医療安全管理対策委員長

0-15-2 入院患者(ほぼ)全例に嚙下内視鏡検査(VE)を行う試み

○大塚 裕一¹、神谷 周良²、神谷 貴仁¹、田邊 暢²、粉川 将治²、徳重 祐貴¹

¹医療法人裕徳会 港南台病院、²医療法人裕徳会 よこはま港南台地域包括ケア病院

0-15-3 ※演題取下げ

0-15-4 共同意思決定が困難であった心疾患合併ハイリスク妊娠の経験

○小坂橋 紀通¹、森田 晶人²、対馬 義人³、岩瀬 明²、石井 秀樹¹、田中 和美⁴

¹群馬大学医学部附属病院循環器内科、²群馬大学医学部附属病院産科婦人科、

³群馬大学大学院医学系研究科 放射線診断核医学、⁴群馬大学大学院医学系研究科 医療の質・安全学

0-15-5 本人の意思を尊重した緩和的抜管の経験と課題

○酒井 周平

旭川医科大学病院 HCUナースステーション

第7会場

パシフィコ横浜 ノース 4階 G401 + G402

9:00~10:30 PD-3

座長：亀森 康子（自治医科大学附属さいたま医療センター 医療安全 渉外対策部）
菊地 龍明（横浜市立大学附属病院 医療の質・安全管理部）

医療事故調査等関連委員会企画
医療事故調査における外部委員のあり方と課題

- 1 医療の質・安全学会に寄せられている派遣要請の現状
○鈴木 明
浜松医科大学医学部附属病院 医療安全管理室
- 2 「院内事故調査」に外部委員が参加する意義
○木村 壯介
日本医療安全調査機構
- 3 外部委員を受け入れる立場から
○須田 喜代美
一般財団法人竹田健康財団竹田総合病院 医療の質管理部 医療安全管理室
- 4 外部委員として参加する立場から
○南須原 康行
北海道大学病院医療安全管理部
- 5 患者・家族の立場から
○山口 育子
認定NPO法人ささえあい医療人権センター COML
- 6 医療事故調査における外部委員のあり方と課題
○松本 眞彦
埼玉県医師会(医療法人真幸会 草加松原整形外科医院)

10:40~12:10 PD-4

座長：西平 淳子（琉球大学病院 医療の質・安全管理部 安全管理対策室）
長尾 能雅（名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部）

インシデント事象分類の標準化 ～必要性と方向性を国内外の状況を踏まえて検討する～

- 1 国立病院機構におけるインシデント分類活用の現状と課題
○坂元 与志子
独立行政法人国立病院機構横浜医療センター 看護部
- 2 当院におけるインシデント分類の現状（日本赤十字社、JCI認証病院の立場から）
○林 克巳
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 消化器内科
- 3 JCI分類と当院の現状について
○浜野 孝
聖隷浜松病院 安全管理室・CQI室
- 4 2学会合同用語編纂委員会でのインシデント分類標準化の検討現状：必要性、分類方法、用語選択
○岩佐 由美
森ノ宮医療大学看護学部
- 5 介護施設における事故報告の現状について
○大石 雅子
滋慶医療科学大学大学院医療管理学研究科

6 国内インシデント事象分類のこれまでとこれから
～実務上の課題を通じた方向性の検討～

○西平 淳子
琉球大学病院 医療の質・安全管理部 安全管理対策室

12:30～13:20 教育セミナー6

座長：近本 亮（熊本大学病院 医療の質・安全管理部）

データ通信サポートシステムの看護業務への効果から期待する患者安全と看護の質向上

○中村 祥子
熊本大学病院 看護部

共催：ニプロ株式会社

13:35～15:05 PD-5

座長：増田 雄一（信州大学医学部附属病院 医療安全管理室）

嶋田 沙織（筑波大学附属病院 医療安全管理部／薬剤部）

少し長い目で考える患者安全と医療の質向上
～多様化する医薬品関連エラーに対応していくために～

1 薬剤師 GRM の業務をどのように引き継いでいくか？

○三村 享
信州大学医学部附属病院 医療安全管理室／薬剤部

2 医薬品関連エラー減少へ向けた、薬剤師との教育的なかかわり
－医師の視点から－

○増田 雄一
信州大学医学部附属病院 医療安全管理室

3 グルコース・インスリン療法の誤投与防止対策の取り組みと継続的な評価

○橋詰 淳哉
長崎大学病院薬剤部

4 医薬品関連エラー減少へ向けた、薬剤師との教育的なかかわり
－看護師の視点から－

○大谷 忠広
群馬大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部

5 2期目の薬剤師 GRM として考える医療の質・安全向上業務

○小久江 伸介
東京大学医学部附属病院 薬剤部・医療安全対策センター

6 医療と教育におけるタイムスパンの問題
－生涯教育学の"少し長い目"で捉え直す－

○種村 文孝
東洋学園大学人間科学部

15:15～16:45 PD-6

座長：荒井 康夫（北里大学未来工学部 データサイエンス学科）

組織力を結集して医療の質を高める ～医療クオリティマネジャーの役割と重要性～

1 院内外での組織的改善活動 ～カギはマネージャーの理解と医療 QM の科学力～

○永澤 昌
市立三次中央病院 病院長

2 データを使って楽しくみんなを動かす

○中田 直子
淀川平成病院 総務課

- 3 地域の課題について部署を超えたマネジメント
○長嶋 真美
千葉市立青葉病院 薬剤部
- 4 組織横断的な多職種協働実践のシカケ
○吉永 貴世美
東京通信病院 看護部
- 5 医療クオリティマネジャー育成の経緯と今後の展望
○橋本 勉生
公益財団法人 日本医療機能評価機構 常務理事

16:55~18:25 PD-7

座長：兼児 敏浩（三重大学医学部附属病院 医療安全管理部）
浦松 雅史（東京医科大学 医療の質・安全管理学分野）

「医療安全ネイティブ世代のトリセツ」～いつから介入しどこまで介入するか？～

- 1 医療安全ネイティブ世代のトリセツ ～非ネイティブ世代から～
○鳥谷部 真一
新潟大学歯学部総合病院 医療安全管理部
- 2 継承と革新の狭間で：初代のビジョンを尊重しつつ進化させたい2代目の苦悩と決意
○齊藤 正昭
自治医科大学附属さいたま医療センター 医療安全・渉外対策部
- 3 医療安全ネイティブ世代のトリセツ 看護師の立場から
○亀森 康子
自治医科大学附属さいたま医療センター 医療安全・渉外対策部
- 4 ネイティブ世代の医療安全 -丸投げを科学する-
○大澤 晋
岡山大学病院 医療安全管理部
- 5 医療安全の進化とトリセツ
○深見 達弥
島根大学医学部附属病院医療安全管理部

第8会場

パシフィコ横浜 ノース 4階 G403

9:00~10:30 S-1

座長：北村 温美（大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部）
滝沢 牧子（埼玉医科大学総合医療センター 医療安全管理学）

患者・市民参画推進委員会企画

Person-centered careの重要なカギ、“エンパワメント”を導くアプローチを学ぶ

1 患者、家族と医療者をエンパワメントするpeer-to-peerネットワーク
～実践例と今後の展望～○北村 温美¹、徳永 あゆみ²、中島 和江¹¹大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部、²関西医科大学 医療安全管理センター

2 対話からはじまるエンパワメント

○轟 浩美

認定NPO法人希望の会

3 薬局における市民のエンパワメント

○岡田 浩

和歌山県立医科大学 薬学部 社会・薬局薬学

4 チームHONGOによる中学生向け医療安全教材の作成の試み

○野々村 ゆかり

さいたま市立病院 経営部 情報管理室

5 患者をエンパワメントする医療者のことば -看護師が実践するアプローチ-

○田中 順也

地方独立行政法人 堺市立病院機構 堺市立総合医療センター 看護局

10:40~12:10 PD-8

座長：北村 温美（大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部）

アラーム疲労（Alarm fatigue）への戦略と実践

1 アラーム疲労対策～事例からの学びとスタッフ教育～

○遠藤 弘子¹、徳和目 篤史¹、高橋 正也¹、井手尾 浩美¹、伊賀 祐子¹、城山 由佳¹、
西村 祐紀¹、小出 直樹²、山口(中上) 悦子¹¹大阪公立大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部、²大阪公立大学医学部附属病院 新規技術・医薬品審査部2 モニタアラームコントロール（MAC）による生体情報モニタアラーム問題への
対応～院内スタッフ協働による無駄鳴り削減への無限∞の可能性～

○齊藤 実

独立行政法人労働者健康安全機構富山労災病院中央臨床工学部

3 アラーム疲労に対する生体モニターメーカーの取り組み

○寺井 久珠

日本光電工業株式会社 事業戦略統括部

4 無駄鳴りを削減し、アラーム疲労を軽減する取り組みの実践例

○新開 裕幸

大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部

12:30~13:20 教育セミナー7

医療の質・安全、医療看護DX

デジタル化による「新しい働き方」DX、そして選ばれる病院へ

○伊藤 智美
社会医療法人仁愛会 浦添総合病院

共催：パラマウントベッド株式会社

13:35~15:05 S-2

座長：宮崎 浩彰（関西医科大学 医療安全管理センター）

**医療者間の威嚇や暴言、侮蔑といった破壊的行動の根絶に向けて
～トレーニングプログラムの開発と実践～**

1 DCBおよびトレーニングについて

○藤本 学
立命館大学 教育開発推進機構

2 DCBへの対策と予防策

○島村 美香
令和健康科学大学 看護学部看護学科

3 関西医科大学4病院の現状、関西医科大学における効果

○宮崎 浩彰
関西医科大学 医療安全管理センター

4 中京病院の現状、中京病院における効果

○中野 妙
JCHO中京病院 医療安全管理室

5 指定討論

○徳永 あゆみ
関西医科大学 医療安全管理センター

15:15~16:45 学会連携企画シンポジウム 座長：武田 理宏（大阪大学大学院医学系研究科 医療情報学）

滝沢 牧子（埼玉医科大学総合医療センター 医療安全管理学）

日本医療情報学会連携・医療システム検討委員会企画

どうなる？医療DX－医薬品や食品のアレルギー情報を共有する未来－

1 国が進める医療DXと電子カルテ情報共有サービスの概要

○山崎 翔
厚生労働省 医政局 特定医薬品開発支援・医療情報担当参事官室

2 電子カルテ情報共有サービスで実現される情報共有の世界

○武田 理宏
大阪大学大学院医学系研究科 医療情報学

3 「電子カルテ情報共有サービス」を見据えた医薬品の禁忌・アレルギー情報の管理

○橋詰 淳哉
長崎大学病院薬剤部

4 食物アレルギーや不耐症情報をJ-FAGYで表現したらどうなるか

○横田 慎一郎^{1,2}
¹千葉大学大学院看護学研究院、²東京大学医学部附属病院

5 電子カルテ情報共有サービスにおいて、医薬品や食物の禁忌・アレルギー情報
等が適切に共有されるために

○北村 温美

大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部

16:55~18:25 PD-9

座長：山口（中上）悦子（大阪公立大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部）
安藤 廣美（飯塚病院）

TQM実装のトリセツ（2）～課題を乗り越える具体的なヒント～

1 経営方針のTQM～単なる改善活動との違い～

○坪 茂典^{1,2}

¹オフィス62プランニング、²社会医療法人 愛仁会

2 支援組織の組み立て方～病院全体を巻き込むには～

○田中 良一郎

医療法人宝生会PL病院

3 医療安全に係る各部門の業務改善～TQMとの関係、違い～

○田中 宏明

清水建設株式会社

ファシリテーター：山口（中上）悦子（大阪公立大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部）

安藤 廣美（麻生 飯塚病院 心臓血管外科）

第9会場

パシフィコ横浜 ノース 4階 G404

9:00~10:30 PD-10

座長：長谷川 剛（府中病院 クオリティ管理センター）
遠田 光子（公益財団法人日本医療機能評価機構 教育研修事業部）

医療安全管理者の後継者育成と引継ぎ問題の現状と課題

- 1 スムーズな引継ぎとは何か ー聞いていないをゼロにー
○福田 真弓
さいたま赤十字病院 医療安全推進室
- 2 医療安全管理を切れ目なく引き継ぐための組織風土づくり
○佐藤 恭江
岡山協立病院 医療安全管理部
- 3 「医療安全管理者」という職種が看護師個人のキャリアに与えた影響についての一考察
○保科 英子
社会福祉法人緑社会 金田病院医療安全管理部
- 4 「医療安全管理者と共に学ぶ法人本部」～より良いサポートのために～
○小林 貞子
独立行政法人労働者健康安全機構本部 医療企画部医療安全対策課
- 5 医療安全に医師を巻き込む3つの提案
○長島 久
富山大学附属病院医療安全管理部

10:40~12:10 PD-11

座長：須田 喜代美（竹田健康財団 竹田総合病院 医療の質管理部）
田淵 隆（公益財団法人 倉敷中央病院 医療技術本部）

放射線安全部会企画

放射線検査部門のナゾに迫る？ ～知られざる放射線部門の安全対策～

- 1 MR検査の特徴と注意点 ～MRI検査の安全対策～
○菊地 克彦
地域医療振興協会 東京北医療センター 医療技術部 放射線室
- 2 RI検査の特徴と注意点
○塩路 真紀
京都大学医学部附属病院 放射線部

12:30~13:20 教育セミナー8

座長：鈴木 武志（東海大学 医学部 医学科 外科学系麻酔科）

モニターアラームコントロールチーム（MACT）の役割と今後

- 新井 正康
北里大学 医学部 附属新世紀医療開発センター 横断的医療領域開発部門（集中治療医学）
共催：コヴィディエンジャパン株式会社

13:35~15:05 PD-12

座長：山内 桂子（東京海上日動メディカルサービス株式会社 メディカルリスクマネジメント室）
 亀森 康子（自治医科大学附属さいたま医療センター 医療安全・渉外対策部）

医療安全支援センター総合支援事業推進委員会企画
医療安全支援センターのこれまでとこれから

- 1 **医療安全支援センターの今後に向けて
 ～ ICTを活用した地域の医療機関との連携構築を目指して**
 ○荒神 裕之¹、菊池 宏幸²
¹山梨大学大学院 総合研究部医学域 医療安全学講座、²東京医科大学 公衆衛生学分野
- 2 **医療安全支援センターの概要**
 ○渡邊 文子
 厚生労働省 医政局 地域医療計画課 医療安全推進・医務指導室
- 3 **医療安全支援センター年次調査からみた医療安全支援センターの現在**
 ○天笠 志保
 帝京大学大学院公衆衛生学研究科
- 4 **支援者支援の実際**
 ○水木 麻衣子
 東京大学大学院医学系研究科在宅医療学講座
- 5 **医療安全支援センター設置の意義と役割 ～保健所の立場から**
 ○筒井 勝
 船橋保健所
- 6 **医療安全支援センター総合支援事業の取り組み**
 ○遠田 光子
 公益財団法人日本医療機能評価機構 教育研修事業部

15:15~16:45 PD-13

座長：志水 太郎（獨協医科大学 総合診療医学）
 綿貫 聡（地方独立行政法人東京都立多摩総合医療センター 救急・総合診療科／医療安全対策室）

組織の診断の安全性を測定し、事例から学び、診断エクセレンスを高める

- 1 **診断の安全性をどのように測定するか？**
 ○栗原 健
 名古屋大学医学部附属病院患者安全推進部
- 2 **症例から診断の安全性を評価するためのツールの紹介
 (the Revised Safer Dx InstrumentとDEER Taxonomyの紹介)**
 ○綿貫 聡
 地方独立行政法人 東京都立病院機構 東京都立多摩総合医療センター 救急・総合診療科／医療安全対策室
- 3 **診断の安全性測定ツールの臨床研究での実装
 (the Revised Safer Dx Instrumentを活用した臨床研究の紹介)**
 ○原田 侑典
 獨協医科大学総合診療医学

第10会場

パシフィコ横浜 ノース 4階 G414 + G415

9:00~10:00 一般演題(口演) 16 **活動報告** 座長: 西條 文人(東北大学病院 医療安全推進室)
坂口 美佐(日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部)

インシデント報告(3)

- 0-16-1 リハビリテーション室におけるインシデント・アクシデントレポートに対する意識改善への取り組み ~第2報~
○松岡 慎吾、高橋 勇貴
東京北医療センター リハビリテーション室
- 0-16-2 当院リハビリテーション科におけるセーフティーレポートについての意識調査
○城尾 彩¹、小出 紘靖¹、八百 久美子²、林 克彦²
¹医療法人徳洲会 大垣徳洲会病院 リハビリテーション科、
²医療法人徳洲会 大垣徳洲会病院 医療安全管理室
- 0-16-3 医師のレポート報告件数の増加に向けた取り組み
○田中 豪、久保 美幸、山口 裕一、山西 やよい、深谷 あゆみ
刈谷豊田総合病院 安全環境管理室
- 0-16-4 臨床工学技士の視点からみた医療機器関連インシデント集計結果報告
○能登原 孝、本田 靖雅、田口 裕妃、堤 善充
社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院 臨床工学室
- 0-16-5 多職種で取り組む医療安全活動 -セーフティマネージャー会が及ぼす効果-
○中埜 晴美¹、永井 智貴^{1,2}、伊賀 恵^{1,3}、小川 雅生^{1,4}
¹ベルランド総合病院 医療安全管理室、²理学療法室、³臨床検査室、⁴外科
- 0-16-6 ホスピス型住宅におけるインシデント・アクシデント報告増加への取り組み
○宮森 渉¹、笹之内 清佳¹、河合 章子¹、須貝 淑子¹、寺島 秀夫¹、越後 純子²
¹株式会社シーユーシー・ホスピス 運営部看護介護支援室、²渥美坂井法律事務所

10:05~11:05 一般演題(口演) 17 **活動報告**

座長: 高橋 敬子(兵庫医科大学 医学部 医療クオリティマネジメント学)
松田 晋也(東京都済生会向島病院 医療安全管理室)

モニターアラーム

- 0-17-1 当院におけるMACTラウンド実施の成果
○境野 如美¹、庭前 野菊²、三枝 典子³、有馬 ひとみ⁴
¹前橋赤十字病院 臨床工学技術課、²前橋赤十字病院 心臓血管内科、³前橋赤十字病院 看護部、
⁴前橋赤十字病院 臨床検査課
- 0-17-2 テレメータ送信機に充電式電池を活用して得られた医療安全効果
○佐々木 恵¹、西江 和夫¹、大森 良人¹、吉廻 みゆき²、田邊 ルミ^{2,5}、中村 真一郎³、
林 真雄⁴、大橋 一郎⁴、友田 恒一⁵
¹川崎医科大学総合医療センター MEセンター、²川崎医科大学総合医療センター 看護部、
³川崎医科大学総合医療センター リハビリセンター、⁴川崎医科大学総合医療センター 麻酔・集中治療科、
⁵川崎医科大学総合医療センター 医療安全管理部
- 0-17-3 心電図モニタ研修の新たな取り組みについて
○島田 優香¹、富永 あや子¹、茂木 良祐¹、富田 晴樹²、百村 伸一³
¹社会医療法人 さいたま市民医療センター 臨床工学科、²社会医療法人 さいたま市民医療センター 看護部、
³社会医療法人 さいたま市民医療センター 内科

0-174 生体情報モニタアラームへの適切な対応に向けた取り組み

○寺田 和重^{1,2,8}、菅本 祐司^{1,2,4}、公平 直樹^{1,2,5}、中川 彰彦^{1,2,6}、服部 美千代^{1,2,3}、栃山 義徳^{1,2,7}、田中 宏樹^{1,2,9}

¹沼津市立病院、²医療安全管理室、³看護部、⁴外科、⁵泌尿器科、⁶消化器内科、⁷薬剤部、⁸臨床工学科、⁹医事課

0-175 生体モニタの使用方法に関するアンケート調査及び再教育による看護師のモニタアラーム対応への行動変容の取り組み

○西島 美佳¹、嶋田 ひとみ²、梶田 貴司^{2,3}、長岡 俊治^{2,4}、桑野 和代^{2,5}、西岡 宏之^{2,6}、田岡 久嗣^{2,7}、金子 嘉志^{2,8}

¹公益財団法人 天理よろづ相談所病院 看護部、²公益財団法人 天理よろづ相談所病院 医療安全管理室、³公益財団法人 天理よろづ相談所病院 薬剤部、⁴公益財団法人 天理よろづ相談所病院 臨床工学科、⁵公益財団法人 天理よろづ相談所病院 臨床検査部、⁶公益財団法人 天理よろづ相談所病院 放射線部、⁷公益財団法人 天理よろづ相談所病院 リハビリテーション部、⁸公益財団法人 天理よろづ相談所病院 統括医療安全管理者

0-176 重症不整脈を見逃さないモニターアラーム管理体制の構築

～多職種医療従事者によるモニターアラームコントロールチームの活動成果～

○伊達 美和子¹、北方 基一²、大北 聡子³、和田 昌子³、宮本 ゆかり⁴、波部 和俊⁵、中野 さやか⁶、下山 寿⁷

¹市立伊丹病院 医療安全管理室、²市立伊丹病院 臨床工学科、³市立伊丹病院 看護部、⁴市立伊丹病院 中央検査室、⁵市立伊丹病院 麻酔科、⁶市立伊丹病院 小児科、⁷市立伊丹病院 循環器内科

11:10～12:10 一般演題(口演) 18 **活動報告**

座長：飛田 伊都子(大阪医科薬科大学 看護学部)

鳥谷部 真一(新潟大学医歯学総合病院 医療安全管理部)

教育・トレーニング(1)

0-181 "医療安全の視点"の獲得を目標とした医学部授業の開発

○高桑 修^{1,6}、秋山 直美²、川嶋 康生¹、鬼頭 佑輔³、友成 毅⁴、中野 さつき⁵、柿崎 真沙子¹、恒川 幸司⁶、清水 光栄⁷、戸澤 啓一⁷

¹名古屋市立大学医学部 医学・医療教育学、²名古屋市立大学看護学部 看護マネジメント学、³名古屋市立大学病院 肝・脾内科、⁴名古屋市立大学病院 麻酔・集中治療科、⁵名古屋市立大学医学部 臨床病態病理学、⁶名古屋市立大学医学部 医療人育成学寄附講座、⁷名古屋市立大学大学院医学研究科 医療安全管理学

0-182 医療安全文化の醸成を目指した研修医への働きかけ

○菅原 明美、佐藤 智信、二階堂 里美
北見赤十字病院 医療安全推進室

0-183 院内BLS研修会の受講率：100%を目指した取り組み

○望月 敬浩¹、川畑 文音²、鈴木 優太郎³、原 龍也⁴、加藤 弘美⁴、佐藤 星⁵、飯島 久子⁶、泉 真美⁶、坪佐 恭宏⁶、佐藤 哲¹

¹静岡県立静岡がんセンター 薬剤部、²熊本大学病院 看護部、³医療法人社団 悠翔会、⁴静岡県立静岡がんセンター 看護部、⁵静岡県立静岡がんセンター IVR科、⁶静岡県立静岡がんセンター RMQC室(医療の質・安全管理室)

0-184 院内救急救命士と共に行う全職員対象のBLS研修
-緊急コール心肺蘇生時の役割分担票を作成して-

○石本 琢朗、寺島 富美枝、矢尾 真大朗、橋本 忠雄、大林 猛朗、熊野 直美、水野 琢斗
福井厚生病院 医療安全管理室

0-185 当院における看護補助者主導の5S活動推進の取り組み

○齋藤 謙治^{1,2}、田中 有由美²、大原 志歩²、山田 紀昭³、菅野 浩^{1,2}、飯田 泰功²、青木 輝浩^{2,3}
¹済生会横浜市東部病院 薬剤部、²済生会横浜市東部病院 医療安全管理室、³済生会横浜市東部病院 TQMセンター

0-186 看護部における職員研修受講実態調査

-業務時間外受講実績と勤務シフトから判明した受講しやすい労働環境について-

○松本 秀樹^{1,2}、岸 喜美子²、藤井 弘美²、黒田 正子²

¹医療法人林病院 医療安全対策室、²医療法人林病院 看護部

12:30~13:20 教育セミナー9

司会：森 庸輔（ウィンワークス株式会社）

シフト管理の未来：医療現場におけるシフト自動作成システムの実践と成果

- 伊藤 明美
神戸市立医療センター中央市民病院 看護部
- 津田 泰正
聖路加国際病院 薬剤部

共催：ウィンワークス株式会社

13:35~14:25 一般演題（口演）19 研究発表

座長：清水 郁夫（千葉大学医学部附属病院 医療安全管理部）

田畑 雅央（東北大学病院 医療安全推進室）

教育・トレーニング（2）

0-19-1 COVID-19禍における伝達講習の有用性と今後の研修様式の検討

- 岸 真彩
横浜市立みなと赤十字病院 臨床工学部

0-19-2 臨床研修歯科医師の起こしやすいインシデントについて
－粘膜損傷・異物誤飲・衣類汚染－

- 木村 康之^{1,3}、則武 加奈子²、西山 暁^{2,3}、新田 浩²、豊福 明¹
¹東京医科歯科大学大学院 歯科心身医学分野、²東京医科歯科大学大学院 総合診療歯科学分野、
³東京医科歯科大学病院 医療安全管理部

0-19-3 インシデント予防のショート動画 ～ほぼコレ備忘録～

- 鈴木 美加¹、辰元 宗人¹、河野 由江¹、大山 康子¹、椎名 治揮¹、福田 宏嗣^{1,2}
¹獨協医科大学病院 医療安全推進センター、²獨協医科大学病院 心臓・血管外科

0-19-4 生涯学習への看護管理者としての介入 ～子育て中の看護師を対象に～

- 吉永 貴世美、酒井 沙織、林 麻美
東京通信病院

0-19-5 新人看護師が安心して安全な看護を提供するための情報収集方法の検討

- 荒木 菜結、川田 詩織、徳田 紗矢、藤井 美智代、内田 陽子、淀川 千穂
九州大学病院

14:30~15:30 一般演題（口演）20 活動報告

座長：工藤 篤（東京科学大学）

平松 真理子（慶應義塾大学病院 医療安全管理部）

周術期の安全

0-20-1 手術室における術前確認（サインイン・タイムアウト）の実施方法を改定して

- 清水 久美子¹、五十嵐 瑞恵²、宮尾 光¹、高橋 智子¹、松本 雅弘¹、唐澤 沙織^{1,3}、
鈴木 麻衣^{1,5}、山本 宗孝^{1,3}、高木 辰哉^{1,4}、小林 弘幸^{3,4}
¹順天堂大学医学部附属順天堂医院 医療安全機能管理室、
²順天堂大学医学部附属順天堂医院 看護部 手術室業務課、³順天堂大学 医学部 病院管理学研究室、
⁴順天堂大学医学部附属順天堂医院 医療安全推進部、⁵順天堂大学 医学部 総合診療科学講座

0-20-2 多職種で知っておくべきX線撮影におけるX線造影剤含有ガーゼの写り方
～ガーゼ遺残予防のために～

- 武輪 里織¹、植田 克¹、山田 智紀^{1,2}、紺原 由美子²、川上 理^{2,3}、西寫 準一^{2,3}
¹市立岸和田市民病院医療技術局中央放射線部、²市立岸和田市民病院医療安全管理室、
³市立岸和田市民病院医療局

0-20-3 多領域におけるロボット支援下手術に対する緊急ロールアウトのトレーニング効果

- 武本 智樹、山中 泰弘、柳江 正嗣、関口 幸代、美野 美香、神谷 健司、辰巳 陽一
近畿大学病院 安全管理センター 安全管理部

- 0-20-4 頭頸部悪性腫瘍摘出皮弁再建術の統一した看護介入・指導の理解への取り組み
～看護師用治療経過パスの作成～
○浦井 育未、磯田 真梨奈、京盛 愛枝
福井大学医学部附属病院看護部
- 0-20-5 手術間インターバル調査結果を活用した効率的な業務改善に向けての取り組み
○田口 由美子¹、内海 賢一²、山本 雄哉¹
¹熊本大学病院 中央手術部、²㈱ホギメディカル
- 0-20-6 ICU看護師が担当している超緊急帝王切開術の準備時間を短くするための取り組み
○恒川 有紀¹、五寶 静香¹、菅野 ななえ³、金森 啓子⁴、鶴飼 卓季²、大杉 拳太²、宮部 浩道⁶、
西尾 陽子⁵
¹総合大雄会病院ICU、²総合大雄会病院HCU、³総合大雄会病院手術室、⁴総合大雄会病院産科病棟、
⁵総合大雄会病院ICU・HCU・ER、⁶総合大雄会病院集中治療科

15:35～16:25 一般演題（口演）21 活動報告

座長：上田 英一郎（大阪医科薬科大学病院 医療総合管理部 QI管理室）
小松 康宏（板橋中央総合病院）

業務の質改善・システムの見直し

- 0-21-1 薬剤部門システムのソフトウェア欠陥に起因した抗がん薬過量投与の分析
－医薬品安全の新たな脅威－
○吉田 直樹^{1,2}、北村 温美¹、上間 あおい¹、勇 佳菜江¹、新谷 拓也^{1,2}、西川 満則²、原 伸輔²、
武田 理宏³、奥田 真弘²、中島 和江¹
¹大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部、²大阪大学医学部附属病院 薬剤部、
³大阪大学医学部附属病院 医療情報部
- 0-21-2 輸血認証システムの患者誤認リスクに対する Safety - II アプローチの実践例
○仲田 幸子¹、泉谷 悟²、嶋田 江理嘉¹、右近 清子¹、渡谷 祐介¹、伊藤 英樹¹
¹広島大学病院 医療安全管理部、²広島大学病院 薬剤部
- 0-21-3 質管理部門が支援する Quality indicator の妥当性・信頼性・適時性の両立に
向けた取り組み
○小池 大助、進藤 竜太、宮下 照美、山上 潤一、伊東 昌広
藤田医科大学病院 医療の質管理室
- 0-21-4 医療の質手法を用いた外部評価受審のマネジメントシステムの構築
○宮下 照美^{1,2}、山上 潤一²、進藤 竜太²、小池 大助²、伊東 昌広²、林 和弥¹、山下 千鶴¹、
橋本 直純¹
¹藤田医科大学病院 病院機能管理・JCI対策室、²藤田医科大学病院 医療の質管理室
- 0-21-5 FMEAを活用したリスクマネジメントの実践 －前立腺生検標本の確実な提出－
○高橋 静子¹、小宮 顕¹、赤穂 海香²、松山 砂織²、長谷川 麗子¹、横山 亜希子¹、鈴木 信哉¹
¹医療法人鉄蕉会亀田総合病院医療安全管理室、²医療法人鉄蕉会亀田総合病院看護部

16:30～17:20 一般演題（口演）22 活動報告

座長：森脇 睦子（東京科学大学病院 クオリティ・マネジメント・センター）
安田 あゆ子（国立病院機構名古屋医療センター 医療安全管理部・外科）

標準化

- 0-22-1 妊娠反応検査実施の基準を院内で定めるべきか、どのように定めるか
○貝沼 関志、平野 順子
稲沢市民病院 医療の質管理部
- 0-22-2 診療科薬剤師による処方決定プロセスへの関与とタスクシフトの効果検証
○永倉 史子^{1,2}、高橋 依世理^{2,3}、関 隆実²、小坂 鎮太郎²
¹東京都立広尾病院 薬剤科、²東京都立広尾病院 病院総合診療科、³東京都立広尾病院 看護部診療支援室

ポスター会場

パシフィコ横浜 ノース 1階 G1+G2

10:10~11:00 一般演題（ポスター）1 活動報告
 座長：谷津 志織（虎の門病院 医療安全対策室）
 大庭 明子（自治医科大学附属さいたま医療センター 医療安全・渉外対策部 医療安全管理室）

安全文化

- P-1-1 転倒・転落防止活動を根付かせる ～e-learningを用いた職員個々の意識啓発による医療安全文化の醸成～
 大庭 明子 ほか
 自治医科大学附属さいたま医療センター 医療安全・渉外対策部 医療安全管理室
- P-1-2 eラーニングを用いた薬剤師の医療安全教育と医療安全文化の変化
 安永 大輝 ほか
 愛媛大学医学部附属病院医療安全管理部
- P-1-3 組織の危機的状況をチームで乗り越える ～安全の組織体制の再構築～
 藪田 雅子 ほか
 海老名総合病院 安全推進部
- P-1-4 心理的安全性を職員に浸透させることを目的とした当院の現状と課題
 阿登 大次郎 ほか
 地方独立行政法人 市立大津市民病院 リスクマネージャー
- P-1-5 当院における5S活動の取り組み報告
 谷津 志織 ほか
 虎の門病院 医療安全対策室
- P-1-6 医療安全文化醸成への取り組み ～ヒヤリ・goodの導入～ 第2報
 山本 直美
 潤和会記念病院 医療安全管理室
- P-1-7 身体拘束を考える ～A病院で実施したアンケート結果より～
 石津 真由美
 医療法人橘会 東住吉森本病院

10:10~11:00 一般演題（ポスター）2 活動報告
 座長：伊藤 雅美（山梨大学医学部附属病院 看護部）
 高橋 博愛（社会医療法人 水光会 宗像水光会総合病院 医療安全管理室）

転倒・転落（1）

- P-2-1 重症化予防に焦点を当てた転倒・転落対策の導入とその効果
 高橋 博愛 ほか
 社会医療法人 水光会 宗像水光会総合病院 医療安全管理室
- P-2-2 転倒・転落による重度損傷発生低減に向けた取り組みと今後の課題
 松山 尚子 ほか
 医療法人徳洲会 札幌東徳洲会病院
- P-2-3 転倒転落予防の取り組み ～損傷レベル4以上の発生予防に向けて～
 山西 やよい ほか
 刈谷豊田総合病院

- P-2-4** 当院における転倒転落損傷レベル軽減に対する取り組み
大野 はるの ほか
埼玉医科大学病院医療安全対策室
- P-2-5** 転倒後対応フロー導入の取り組み
伊藤 雅美 ほか
山梨大学医学部附属病院 看護部
- P-2-6** A病院における転倒・転落症例の現状と、歩行時は硬いが転倒時に衝撃を低減する「骨折防止床」使用症例の調査
鈴木 崇文 ほか
山形県立河北病院 医療安全部
- P-2-7** A病院における転倒・転落発生時の対応フローチャートの改訂による効果の検討
江津 篤 ほか
信州大学医学部附属病院 西7階病棟
- P-2-8** 当院における転倒・転落発生後のフローチャート定着に向けた取り組み
盛 淳 ほか
防衛医科大学校病院 医療安全・感染対策部

10:10~11:00 一般演題（ポスター）3 **活動報告** 座長：片野 昌宏（自治医科大学附属病院 薬剤部）
内田 夕喜（聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 薬剤部）

医薬品 (1)

- P-3-1** 周術期における薬剤管理の安全性向上に対する取り組み
青木 勇樹 ほか
聖隷浜松病院薬剤部
- P-3-2** 医薬品供給不足に対する調剤中止医薬品の再利用と医療安全
内田 夕喜 ほか
聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 薬剤部／聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 医療安全管理室
- P-3-3** 注射剤調製業務における携帯情報端末ツールを用いたインシデント防止対策と記録の保全について
鈴木 義則 ほか
医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 薬剤部
- P-3-4** 新卒薬剤師の医薬品リスク管理への参画と課題
河波 豊 ほか
千鳥橋病院 医療安全管理対策委員会
- P-3-5** 当院における職業性曝露対策への取り組みとその有用性
品川 理加 ほか
前橋赤十字病院 薬剤部
- P-3-6** 筋弛緩薬の一時紛失を契機とした筋弛緩薬院内統一管理体制の抜本的改善
片野 昌宏 ほか
自治医科大学附属病院 薬剤部
- P-3-7** 地域包括ケア病棟のみを有する小規模病院における医療安全を見据えた薬剤管理方法の整理・改善
北川 学 ほか
日本医療大学病院薬剤部
- P-3-8** 経口妊娠中絶薬の運用開始に伴う日本鋼管病院での取り組み
安次嶺 ゆか ほか
日本鋼管病院薬剤部

10:10~11:00 一般演題（ポスター）4 活動報告 座長：箱田 美知恵（北里大学病院 医療安全推進室）
武田 佳奈（藤田医科大学病院 消化器外科病棟）

身体抑制・身体拘束

- P-4-1** **せん妄患者の抑制低減に向けた取り組み ～せん妄患者初期アセスメントシートを活用して～**
武田 佳奈 ほか
藤田医科大学病院 消化器外科病棟
- P-4-2** **身体抑制最小化に向けた取り組み ～患者一人当たりの抑制日数の可視化～**
寺島 富美枝
福井厚生病院 医療安全管理室
- P-4-3** **「入院基本料」算定要件の見直しにおける医療安全カンファレンスチームの役割**
渡邊 阿治 ほか
埼玉石心会病院 医療安全対策室
- P-4-4** **離床センサー設置に対する職員対応の現状**
上坂 真奈美 ほか
福井厚生病院 3E病棟
- P-4-5** **患者・家族と医療従事者で考える身体拘束最小化 –不必要な身体拘束「ゼロ」をめざした多職種での挑戦–**
箱田 美知恵 ほか
北里大学病院 医療安全推進室
- P-4-6** **医療安全・認知症ケアチーム合同の身体拘束・離床センサーラウンドの実践**
小原 久美子 ほか
岩手県立中部病院
- P-4-7** **自殺未遂患者の集中治療後の身体拘束最小化に向けた活動**
樽松 久美子 ほか
北里大学病院救命救急・災害医療センター

10:10~11:00 一般演題（ポスター）5 活動報告 座長：青木 真里（山梨大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部）
奥津 康祐（山梨OQT）

教育・トレーニング（1）

- P-5-1** **より安全な経管投与の実現を目指した簡易懸濁法動画コンテンツの作成**
安藏 優里 ほか
北里大学病院薬剤部
- P-5-2** **周期期「全人的痛み」ケアに関するeラーニング教材作成**
奥津 康祐 ほか
山梨OQT／国際医療福祉大学
- P-5-3** **"伝えたいをカタチにする" 動画を用いた医療安全対策教育の効果**
増山 哲也 ほか
フリーランス M's Factory(海老名総合病院医療安全対策室 業務連携)
- P-5-4** **当院の静脈穿刺資格認定制度の策定について ～働き方改革によるタスクシェア・シフトも踏まえ～**
川島 和哉 ほか
岩手医科大学放射線医学講座

- P-5-5 **看護師による安全なCVポート穿刺を目指した院内資格制度導入の取り組み**
青木 真里 ほか
山梨大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部
- P-5-6 **診療放射線技師の新規採用者に対する組織横断的なノンテクニカル研修の実施について**
田部井 照美 ほか
独立行政法人 東京都立病院機構 東京都立広尾病院 放射線科
- P-5-7 **参加者満足度を高めた転倒転落防止セミナーの一例
～自施設の現場で撮影した動画教材とブレインストーミング式のKJ法を用いて～**
土谷 周平 ほか
東京医科大学茨城医療センター 臨床工学部
- P-5-8 **次世代を担う院内医療メディエーター育成に向けた取り組みについて**
川谷 弘子
北里大学病院 トータルサポートセンター 患者の声相談室

10:10～11:00 **一般演題（ポスター）6** 活動報告 座長：日下部 美奈子（千鳥橋病院 医療安全管理対策委員会）
武田 章数（北里大学病院 ME部）

診断・検査・治療（1）

- P-6-1 **カテーテルアブレーション業務における安全管理の取り組み**
武田 章数 ほか
北里大学病院 ME部
- P-6-2 **処置・検査時に鎮静剤を用いる際の手順（成人版）の作成**
高橋 正也 ほか
大阪公立大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部
- P-6-3 **処置・検査時の鎮静・鎮痛管理の取り組み 看護師認定制度 第2報**
丸山 雅道 ほか
岡山大学病院／医療安全管理部／ゼネラルリスクマネージャー 看護師
- P-6-4 **統合医療情報システムを用いた報告書未読管理制度の確立と運用**
和田 哲郎 ほか
筑波大学附属病院医療安全管理部
- P-6-5 **画像診断レポートにおける検査目的以外の重要所見についてシステムを利用した未対応防止の取り組みと今後の課題**
日下部 美奈子 ほか
千鳥橋病院 医療安全管理対策委員会
- P-6-6 **当院の報告書確認対策チームの病理側の活動と病理診断結果・細胞診結果の既読率の推移について**
玉腰 利長 ほか
独立行政法人 労働者健康安全機構 中部労災病院
- P-6-7 **報告書管理チーム（ほかち）の立ち上げと課題**
依藤 泰子 ほか
西宮市立中央病院 医療安全対策室
- P-6-8 **画像診断報告書の重要所見見逃し防止への取り組み**
友松 恵子 ほか
藤田医科大学病院 医療の質・安全対策部 安全管理室

11:10~12:00 一般演題（ポスター）7 活動報告

座長：清水 健司（山梨大学医学部附属病院）
川由 京子（島根県済生会江津総合病院）

働き方改革・タスクシフトシェア・DX

- P-7-1** 長期療養患者の気管カニューレ交換（特定行為）を安全に行うための支援体制を考える
川由 京子 ほか
島根県済生会江津総合病院
- P-7-2** 医薬品供給不安定による問い合わせ簡素化プロトコールの有用性
田中 広紀 ほか
昭和大学藤が丘リハビリテーション病院 薬局／昭和大学病院附属東病院／昭和大学薬学部 病院薬剤学講座
- P-7-3** タスクシフトを目的としたプロトコールに基づく薬物治療管理の導入とその効果
岡田 由加 ほか
新生会第一病院 薬剤科
- P-7-4** ICUでのリハビリテーション業務におけるデジタイゼーション効果の発揮に向けたテンプレートの運用改善の取り組み
緒方 雄介 ほか
東京慈恵会医科大学附属柏病院リハビリテーション科
- P-7-5** 業務負担軽減に繋がるバイタルデータ自動入力の取り組み
清水 健司 ほか
山梨大学医学部附属病院 臨床工学部／医療の質・安全管理部
- P-7-6** ChatGPTを用いたインシデントレポート分析の効果：医療安全管理者の負担軽減と医療の質向上への応用
助永 親彦
隠岐広域連立立隠岐病院 麻酔科
- P-7-7** 医療安全管理者の業務負担軽減にむけたRPA（robotic process automation）の導入
辻原 由佳 ほか
市立伊勢総合病院 医療安全管理室

11:10~12:00 一般演題（ポスター）8 活動報告

座長：田向 恵美（金沢大学附属病院 医療安全管理部）
伊藤 和樹（藤田医科大学岡崎医療センター リハビリテーション部）

転倒・転落（2）

- P-8-1** 入院患者の転倒転落による3b以上の骨折をゼロ化する。
尾垣 光彦 ほか
地方独立行政法人 市立東大阪医療センター 薬務部
- P-8-2** 急性期病院における転倒転落予防に向けた取り組み ～転倒転落予防策検討フローチャートの作成～
伊藤 和樹 ほか
藤田医科大学岡崎医療センター リハビリテーション部
- P-8-3** 転倒転落予防に対する院内普及活動の必要性
倉田 悦子 ほか
地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪はびきの医療センター
- P-8-4** 多職種チームによる転倒・転落予防ラウンドの取り組み
伊賀 祐子 ほか
大阪公立大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部

11:10~12:00 一般演題（ポスター）10 活動報告 座長：内田 真弓（関西医科大学附属病院）
飯田 紀代子（成田赤十字病院 看護部）

急変時対応・RRS

P-10-1 Airway Emergency, Action Immediately ～急変時の迅速な対応を目指して～

小林 巧宜 ほか
旭川医科大学病院看護部

P-10-2 看護管理者が主導する24時間体制の院内RRS

飯田 紀代子 ほか
成田赤十字病院 看護部

P-10-3 当院リハビリテーション技術科における急変時対応シミュレーション実施の取り組み

平井 稔 ほか
AMG 上尾中央総合病院 リハビリテーション技術科

P-10-4 急変時対応の見直しと取り組みの成果

松岡 森 ほか
公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院リハビリテーション科

P-10-5 短時間で繰り返し行う「心肺停止時の手技と知識の獲得を目指した学習ツールとシステム」について

柳井 つぐみ ほか
群馬大学医学部附属病院 南4階病棟

P-10-6 院内で発生した緊急コール事例の振り返りにより気づいたこと

内田 真弓 ほか
関西医科大学附属病院

P-10-7 外来における急変時初期対応の技術習得と多職種連携に向けて

高橋 千鶴 ほか
成田赤十字病院 外来

P-10-8 BLSインストラクター（指導者）育成に向けて ～環境は人材を育てる～

浜田 富士子 ほか
王子総合病院

11:10~12:00 一般演題（ポスター）11 活動報告 座長：藤井 耕（京都民医連あすかい病院 医療安全管理室）
山口 智史（NTT東日本関東病院 医療安全管理室）

報告制度（1）

P-11-1 AI技術による医療安全管理の革新 ～インシデントレポート分析の効率化とリスク管理の強化をめざして～

山口 智史 ほか
NTT東日本関東病院 医療安全管理室

P-11-2 当院での「オカレンス報告」の開始

加藤 果林 ほか
京都大学医学部附属病院 医療安全管理部

P-11-3 地域における医療安全システムの構築に向けた学際的チームでの取り組み

石川 武雅 ほか
なな-る訪問看護デベロップメントセンター

P-11-4 A病院のインシデント・アクシデントレポートの変遷と改訂について

田久保 愛 ほか
医療法人社団康幸会かわぐち心臓呼吸器病院 医療安全管理室

- P-11-5 感謝・ユーモア・思いやりのフィードバックでインシデント報告数は増加するか！？**
藤井 耕
京都民医連あすかい病院 医療安全管理室
- P-11-6 なぜ急増した！？内緒にしておきたい医師の報告件数増加の秘訣**
小林 香保里 ほか
パナソニック健康保険組合 松下記念病院
- P-11-7 インシデントレポート提出件数増加への取組み 独自構築したレポートシステム導入と安全研修**
有賀 淳子 ほか
医療法人純正会名豊病院 医療安全管理室・システム管理室
- P-11-8 介護老人保健施設におけるインシデント報告を推進するための取組み**
渡邊 ゆかり ほか
介護老人保健施設はまゆう看護科

11:10~12:00 **一般演題（ポスター）12** 活動報告 座長：清水 佐良子（東海大学医学部附属病院 薬剤部薬剤科）
桂川 純子（JA愛知厚生連海南病院 医療安全管理部）

教育・トレーニング (2)

- P-12-1 研修医レポート検討会の効果**
桂川 純子 ほか
JA愛知厚生連海南病院 医療安全管理部
- P-12-2 研修医への医療安全教育がもたらす医療安全への影響について**
齊藤 正昭 ほか
自治医科大学附属さいたま医療センター医療安全管理室
- P-12-3 安心・安全な医療を目指した薬剤師の問題解決能力向上プログラム：卒後教育における段階的アプローチの取組みと今後の展望**
婦川 貴博 ほか
北里大学薬学部 臨床薬学研究・教育センター／北里大学病院 薬剤部
- P-12-4 リハビリテーション科における気管カニューレについてのアンケート調査**
大洞 佳代子 ほか
公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 リハビリテーション科
- P-12-5 新たな医療機器研修形式の取組み**
服部 篤史 ほか
JA愛知厚生連海南病院 臨床工学室
- P-12-6 薬剤師の職場環境における危険予知トレーニング（KYT）研修**
清水 佐良子 ほか
東海大学医学部附属病院 薬剤部薬剤科
- P-12-7 トイレットペーパーから医療安全が見えてくる！？**
楯野 良知 ほか
加賀市医療センター医療安全管理室／加賀市医療センター整形外科
- P-12-8 静脈アクセスデバイス管理方法マニュアルの作成と運用**
阿部 絵美 ほか
前橋赤十字病院 看護部

13:40～14:30 一般演題（ポスター）13 活動報告

座長：出羽 あゆみ（島根大学医学部附属病院 転倒転落対策ワーキング）
岩泉 尚子（岩手医科大学附属病院 医療安全管理部）

転倒・転落（3）

P-13-1 転倒転落予防対策の院内標準化

岩泉 尚子 ほか
岩手医科大学附属病院 医療安全管理部

P-13-2 入院患者の排泄に関連した防止可能な転倒転落をゼロにする

中西 敏博 ほか
トヨタ記念病院 医療安全管理グループ／名古屋大学医学部附属病院 EQSO/AQSO プロジェクト

P-13-3 当院における転倒・転落対策WGによる取組みの2023年度の成果報告と今後の展望

遠藤 進一 ほか
島根大学医学部附属病院 医療安全管理部／島根大学医学部附属病院 転倒・転落対策WG

P-13-4 入院前からの転倒転落予防の取り組み ～外来から病棟へ繋げる～

深田 敦子 ほか
鳥取大学医学部附属病院 医療安全管理部／看護部

P-13-5 当院における問題解決手法を用いた外来患者転倒転落対策の取り組み

出羽 あゆみ ほか
島根大学医学部附属病院 転倒転落対策ワーキング

P-13-6 KYTから必要な転倒・転落予防対策を学ぶ取り組み

佐藤 幸 ほか
成田赤十字病院 看護部

P-13-7 ベッドサイド転倒予防策フロー導入の効果

角畑 麻佑 ほか
医療法人社団 双星会 みなみの星病院 リハビリテーション科

P-13-8 転倒転落対策手順作成と離床センサーチャート改訂による対策の徹底
～有害事象と入院初期の転倒転落を減らすために～

石丸 由香子 ほか
医療法人財団樹徳会 上ヶ原病院 医療安全管理部門／外来

13:40～14:30 一般演題（ポスター）14 活動報告

座長：飯田 慎也（旭川医科大学病院 医療安全管理部）
大塚 鈴音（群馬大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部）

医薬品（3）

P-14-1 北里大学病院における安全な簡易懸濁法の実現を目指した取り組み -委員会活動と多職種連携を通して-

藤野 永莉子 ほか
北里大学病院薬剤部

P-14-2 ポリファーマシー委員会活動と医療安全の取り組み ～薬剤インシデント・転倒転落防止に向けて～

池尻 美奈 ほか
社会医療法人原土井病院

P-14-3 処方時アラートのモニタリングとフィードバックによるB型肝炎ウイルス再活性化防止への取り組み

大塚 鈴音 ほか
群馬大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部／群馬大学医学部附属病院 薬剤部

- P-14-4 **HBV再活性対策 Phase1** ーチーム発足と再活性化リスクのある薬剤処方後の検査依頼の取り組みー
小林 宏太郎 ほか
倉敷中央病院 薬剤本部／倉敷中央病院 患者安全リスク対策グループ
- P-14-5 **ナトリウム・グルコース共輸送体2阻害薬による周術期正常血糖ケトアシドーシスのモニタリング体制構築と運用効果の検証**
飯田 慎也 ほか
旭川医科大学病院 医療安全管理部／旭川医科大学病院薬剤部
- P-14-6 **Excel[®] マクロ機能 (VBA) を用いた医師・薬剤師が見落としやすい不適切使用薬剤の検出**
佐々木 順哉 ほか
AMG 白岡中央総合病院 薬剤部
- P-14-7 **当院における院内の医薬品安全巡視ラウンド開始による評価と今後の課題**
松村 大樹 ほか
山梨大学医学部附属病院薬剤部／山梨大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部
- P-14-8 **薬剤誤投与/過量投与発生時対応の適正化に向けた取り組み (第1報) -基本対応フローの作成-**
佐々木 琢也 ほか
横浜市立大学附属病院 安全管理部

13:40~14:30 **一般演題 (ポスター) 15** 活動報告 座長：郡司 藍 (トヨタ記念病院 医療安全管理グループ)
右近 好美 (東京慈恵会医科大学附属病院)

医療機器

- P-15-1 **テクニカルアラームの低減を中心とした生体情報モニタ適正化の取り組み**
右近 好美 ほか
東京慈恵会医科大学附属病院
- P-15-2 **テクニカルアラーム低減に向けた活動報告**
清水 栄美子 ほか
金沢赤十字病院 医療安全推進室
- P-15-3 **生体情報モニタのナースコール連携を開始して**
近藤 誠 ほか
公益財団法人健和会 健和会大手町病院 看護部
- P-15-4 **輸液ポンプ・シリンジポンプのCQI分析 ～他施設との比較から得られること～ 第4報**
室橋 高男 ほか
札幌医科大学附属病院 臨床工学部／札幌医科大学附属病院 医療安全部
- P-15-5 **ルアーコネクタとルアーロックの嵌合不具合により発生した空気流入への対策**
郡司 藍 ほか
トヨタ記念病院 医療安全管理グループ
- P-15-6 **安全に移乗リフトを使用し続けるための取り組み**
須崎 有信 ほか
済生会熊本病院リハビリテーション部
- P-15-7 **臨床工学技士による医療安全対策の取り組み**
坂野 梨絵 ほか
福岡徳洲会病院
- P-15-8 **当院における医療機器 (医療材料含む) 安全情報の業務確立について**
橋本 美和 ほか
愛媛大学医学部附属病院 診療支援部 ME機器センター

13:40~14:30 一般演題（ポスター）16 活動報告

座長：久保 和彦（千鳥橋病院 クオリティマネージメントセンター）
山本 崇（京都大学医学部附属病院 医療安全管理部）

生命倫理・臨床倫理

P-16-1 本院における臨床倫理に関する相談体制

山本 崇 ほか
京都大学医学部附属病院 医療安全管理部

P-16-2 臨床倫理カンファレンスを院内で定着させる試み ～現場からのリフレクションシートから見えてきたこと～

田村 宏美 ほか
東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 看護師長臨床倫理チーム

P-16-3 脳卒中センターにおける身寄りのない患者への意思決定支援

乾 均
奈良県立医科大学附属病院

P-16-4 意思表示が困難な患者への意思決定支援

大橋 美奈 ほか
稲沢市民病院 6北病棟

P-16-5 医療安全管理部門における院内全死亡事例把握への取り組み

久保 和彦 ほか
千鳥橋病院 クオリティマネージメントセンター

P-16-6 当院における児童虐待対応 ～虐待対策委員会立ち上げから現在まで～

杉本 圭相 ほか
近畿大学病院小児科思春期科

P-16-7 医療機関内弁護士の医療安全管理における活動報告 ～非常勤院内弁護士を導入して～

山本 有美 ほか
岡山大学病院 医療安全管理部

13:40~14:30 一般演題（ポスター）17 活動報告

座長：三好 毅志（医療法人岡谷会さくら診療所）
小石 奈月（京都大学医学部附属病院 医療安全管理室）

誤認防止

P-17-1 注射薬調製時の照合項目の明確化と独立型ダブルチェックへの変更の取り組み

小石 奈月 ほか
京都大学医学部附属病院 医療安全管理室／京都大学医学部附属病院看護部 看護管理室

P-17-2 問題解決「入院患者内服与薬に係る患者誤認の撲滅に向けて」

清川 真美 ほか
福井大学医学部附属病院 医療安全管理部／名古屋大学医学部附属病院 EQSO/AQSOプロジェクト

P-17-3 注射混注時の正しい手順での確認に向けた取り組み -安全リンクナースの現場確認-

阿嘉 直美 ほか
琉球大学病院 医療の質・安全管理部 安全管理対策室

P-17-4 患者誤認防止に対する取り組み

深澤 里佳 ほか
船橋市立医療センター医療安全管理室

- P-17-5 個人情報保護と患者誤認防止のための受付番号呼び出しシステムの導入**
三好 毅志 ほか
医療法人岡谷会さくら診療所
- P-17-6 インシデントレベル1以上の患者誤認の撲滅に向けて**
南 恵 ほか
堺市立総合医療センター 医療安全管理センター／名古屋大学医学部附属病院 EQSO/AQSOプロジェクト
- P-17-7 注射・点滴施行時の三点認証実施率向上への取り組み**
今井 加奈子 ほか
千鳥橋病院 クオリティマネジメントセンター
- P-17-8 電子カルテ移行に伴う給食業務の誤配膳防止に対する取り組み**
皆川 健太 ほか
榊原記念病院 栄養管理科

13:40~14:30 一般演題（ポスター）18 活動報告

座長：西岡 宏之（公益財団法人 天理よろづ相談所病院 放射線部）
富永 滋比古（聖隷浜松病院 臨床工学室）

質改善 (1)

- P-18-1 入院患者服薬管理アセスメントテンプレートの適正使用の実態調査**
加古山 佳子 ほか
広島市立広島市民病院 医療安全管理室
- P-18-2 質向上にむけたECMO管理体制の構築**
富永 滋比古 ほか
聖隷浜松病院 臨床工学室
- P-18-3 ポンプを用いた点滴における流量に関する無害事象（患者影響度レベル1）以上のインシデントを撲滅する**
山本 啓央 ほか
名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部／名古屋大学医学部附属病院 CQSOプロジェクト
- P-18-4 JCI取得に向けての取り組み**
小島 真昭
医療法人財団アドベンチスト会 東京衛生アドベンチスト病院 QM室
- P-18-5 「放射線部医療安全だより」による部門内のインシデント情報共有への取り組み**
西岡 宏之 ほか
公益財団法人 天理よろづ相談所病院 放射線部／医療安全管理室
- P-18-6 清掃受託事業者と実践した療養環境整備における感染対策について**
小田 慶治
学校法人慈恵大学財務部施設課整備係
- P-18-7 DIYから生まれた救急カート**
酒井 俊介 ほか
留萌市立病院 医療安全推進室
- P-18-8 文章の読みづらさをチェックリストに活かす試み**
秋山 裕輝 ほか
自治医科大学附属病院臨床工学部

- 14:40～15:30 **一般演題（ポスター）19** 活動報告 座長：川邊 桂（横浜市立大学附属病院 安全管理部）
藤本 康弘（名古屋大学医学部附属病院 移植外科）
- 周術期**
- P-19-1 問題解決手法による肝移植術における大量出血の撲滅**
藤本 康弘 ほか
名古屋大学医学部附属病院 移植外科／名古屋大学医学部附属病院 ASUISHI/CQSO プロジェクト
- P-19-2 医科歯科連携による肺切除術後合併症予防に向けた質改善の取り組み**
川田 菜々子 ほか
藤田医科大学病院歯科口腔外科
- P-19-3 周術期における医療安全管理を推進する活動
～インシデント事例から学んだ多職種相互理解の重要性と新しい‘気付き’～**
井上 稚枝子 ほか
倉敷成人病センター医療安全管理室／周術期の安全な薬剤管理を考える会(倉敷)
- P-19-4 ガーゼ遺残に対する多職種での取り組み 一事例分析からみえてきたこと～**
小川 雅生 ほか
ベルランド総合病院 外科／医療安全管理室
- P-19-5 電子カルテの付箋機能を用いた確実な周術期休薬・再開のための組織的取り組み（第1報）**
川邊 桂 ほか
横浜市立大学附属病院 安全管理部／横浜市立大学附属病院 薬剤部
- P-19-6 非心臓手術における術前の未治療高血圧患者への対応フローの導入**
山田 緑 ほか
筑波大学附属病院 医療安全管理部
- P-19-7 手術室看護師の外来での術前患者看護**
小林 亜紀子 ほか
独立行政法人国立病院機構下志津病院 看護部手術室
- P-19-8 頸椎術後管理基準の整備 ～「再発防止に向けた提言」から学ぶ～**
前川 明日香
社会医療法人社団慶友会 慶友整形外科病院 医療安全推進室

- 14:40～15:30 **一般演題（ポスター）20** 活動報告 座長：吉田 健一（済生会熊本病院 TQM 部医療安全管理室）
南谷 麻那美（特定医療法人晴和会 あさひが丘ホスピタル 患者安全部 医療安全管理室）
- 質改善（誤嚥・VTE）**
- P-20-1 食事介助下における窒息をゼロにする取り組み**
南谷 麻那美 ほか
特定医療法人晴和会 あさひが丘ホスピタル 患者安全部 医療安全管理室
- P-20-2 品質管理手法を用いた「リハビリテーション中の嘔吐による化学性肺臓炎の撲滅」を目指した取り組み 第2報
～PDCA2回目～**
渡邊 善正 ほか
さいたま市民医療センター 医療安全管理室／名古屋大学医学部附属病院 CQSO プロジェクト
- P-20-3 窒息・誤嚥防止対策に対する当院の取り組み**
横川 忍 ほか
江東病院 医療安全管理室／江東病院 看護部

- P-20-4 **食事姿勢の見直し —介助者ができること—**
森田 安世
医療法人 白菊会 白菊園病院
- P-20-5 **入院患者のVTE関連死ゼロ化への取り組み（問題解決実践）**
吉田 健一 ほか
済生会熊本病院 TQM部
- P-20-6 **静脈血栓塞栓症（VTE）対策におけるリスク評価の質と運用の改善に向けて**
高久 美子 ほか
自治医科大学附属病院
- P-20-7 **非心臓手術周術期における抗血栓療法管理のマニュアル策定**
木全 啓 ほか
筑波大学附属病院 医療安全管理部／筑波大学附属病院 循環器内科
- P-20-8 **肺血栓塞栓症予防 ～取り組みの再構築～**
山口 裕一 ほか
刈谷豊田総合病院 リハビリテーション科／刈谷豊田総合病院 安全環境管理室

14:40～15:30 **一般演題（ポスター）21** 活動報告

座長：後藤 啓士郎（済生会熊本病院 リハビリテーション部／品質管理室）
山上 潤一（藤田医科大学病院 医療の質管理室）

質評価・質指標

- P-21-1 **医療の質改善活動における組織的サポートとテーマ設定適正化の取り組み**
山上 潤一 ほか
藤田医科大学病院 医療の質管理室
- P-21-2 **当院ICUの質評価・質指標**
石井 健 ほか
国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 集中治療科、品質管理室
- P-21-3 **重粒子線治療における医療の質指標の選定と測定**
河村 英将 ほか
群馬大学医学部附属病院 重粒子線医学センター
- P-21-4 **医師の指示受け体制の変更で中止薬のインシデントゼロ！～変革理論を用いて～**
蜷川 満里奈 ほか
医療法人徳洲会福岡徳洲会病院
- P-21-5 **急性期病院における入院関連機能障害（HAD）改善へ向けた取り組み**
後藤 啓士郎 ほか
済生会熊本病院 リハビリテーション部／済生会熊本病院 TQM部
- P-21-6 **病棟の繁忙度指標および処置とインシデント発生の関連性**
玄海 泰子 ほか
北里大学病院 医療安全推進室
- P-21-7 **ナースコール要因 I**
—DPC, 重症度, 医療・看護必要度からみた患者要因と看護師の勤務帯とコール数との関係—
野々村 ゆかり ほか
さいたま市立病院 経営部 情報管理室

P-21-8 長期入院患者についての継続的検討 (1. 90日間以上、2. 1年間以上について)

石井 健 ほか
国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 集中治療科、品質管理室

14:40~15:30 一般演題 (ポスター) 22 活動報告

座長：富澤 美由紀 (群馬大学医学部附属病院 看護部)
白石 裕子 (関西電力病院 血液内科)

医薬品 (4)

P-22-1 抗がん剤治療における個別的な血管外漏出予防の看護

白石 裕子
関西電力病院 血液内科

P-22-2 ビーフリード隔壁開通忘れの対策とその効果

村瀬 政信
相生山病院医療安全管理部

P-22-3 当院における注射オーダーの未実施・未削除のモニタリングについて

近岡 有貴 ほか
富山大学附属病院 薬剤部

P-22-4 インスリンバイアル製剤の誤投与防止に向けた取り組み

山村 真弓 ほか
浜松医科大学医学部附属病院 医療安全管理室／浜松医科大学医学部附属病院 看護部

P-22-5 内服薬指示の電子化に関する手順書の策定と可視化によるインシデントの減少

富澤 美由紀 ほか
群馬大学医学部附属病院 看護部

P-22-6 注射薬剤のミキシングエラー防止「な・や・ひ・も・りょう・ほう (6R)」ツールの活用

有賀 淳子
医療法人純正会名豊病院 医療安全管理室

P-22-7 点滴・薬剤混注の準備マニュアル変更 1患者1かごからの脱却

杉浦 香恵子
磐田市立総合病院

P-22-8 正確な情報共有が鍵：配膳車への情報提示によるインスリン関連インシデントの低減

清水 栄美子 ほか
金沢赤十字病院 医療安全推進室

14:40~15:30 一般演題 (ポスター) 23 活動報告

座長：佐藤 雄一郎 (新潟市医師会勤務医委員会)
杉本 志保 (埼玉医科大学総合医療センター 医療安全対策室)

教育・トレーニング (3)

P-23-1 部署訪問による紙芝居KYTの活動報告

杉本 志保 ほか
埼玉医科大学総合医療センター 医療安全対策室

P-23-2 新規セーフティーマネージャー研修における実践行動に活かすためのグループ討議の「仕掛け」

鈴木 秀明 ほか
刈谷豊田総合病院安全環境管理室、医療安全グループ

- P-23-3 医療安全推進者を対象とした「患者体験」の実施**
久保 美幸 ほか
医療方針豊田会 刈谷豊田総合病院 安全環境管理室
- P-23-4 感染管理ベストプラクティスを用いた安全なルート固定の取り組み**
佐藤 浩二
医療法人豊田会 刈谷豊田東病院
- P-23-5 新潟市内施設の医師事務作業補助者に関する問題点の分析と対策立案（第2報）**
佐藤 雄一郎
新潟市医師会勤務医委員会
- P-23-6 病棟管理薬のインシデント削減の取り組み**
松崎 有紀 ほか
九州大学病院看護部
- P-23-7 医療的ケア児の在宅療養移行時にスムーズな連携と受け入れ先拡大を目指して
～病院と在宅を繋ぐための取り組み～**
浦 靖子 ほか
奈良県立医科大学附属病院在宅医療支援センター
- P-23-8 子ども健康教室の活動報告 ～自分自身の健康について考えるための効果的な体験教育入院を目指す～**
有川 美雪 ほか
独立行政法人 国立病院機構 下志津病院

14:40～15:30 一般演題（ポスター）24 活動報告

座長：戸塚 雄介（聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 医療安全管理室）
中澤 健介（筑波大学附属病院 医療安全管理部／呼吸器内科）

有害事象・医療事故への対応

- P-24-1 透析装置配管の除菌洗浄剤と酸性製剤の接触により塩素ガスが発生した事例と対策**
佐藤 綾子 ほか
聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 クリニカルエンジニア部
- P-24-2 免疫チェックポイント阻害薬の副作用（免疫関連有害事象：irAE）の院内対策構築について**
中澤 健介 ほか
筑波大学附属病院 医療安全管理部／筑波大学附属病院 呼吸器内科
- P-24-3 医薬品副作用救済制度についての多い誤解とそれによる不具合や制度利用者・関係者の時間や労力の損失の回避方法の検討**
小川 和宏
金沢大学・医学系・分子情報薬理学
- P-24-4 インシデント等発生時の看護師へのサポート体制に対する取り組み**
佐々木 京子 ほか
公益財団法人 榊原記念財団 附属 榊原記念病院
- P-24-5 SECIモデルを活用した危機管理対応体制の整備－危機管理対応のProcess Flow Chart（以下：PFC）策定と模擬記者会見による訓練の実施－**
戸塚 雄介 ほか
聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 医療安全管理室
- P-24-6 インシデント・アクシデント発生時における医療費減免対応の統一と病院負担費の把握**
畔柳 信吾 ほか
公立西知多総合病院 臨床工学科／医療安全管理室

P-24-7 DPC分析から見える転倒転落発生による在院日数及び医療費への影響

福井 敦士 ほか
公立陶生病院 医療品質管理部

15:40~16:30 一般演題 (ポスター) 25 **活動報告**

座長：島田 尚哉 (東神戸病院)
新開 裕幸 (大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部)

ノンテクニカルスキル

P-25-1 多職種協働で取り組む安全対策、バウンダリースパニングの実践例
—放射線部 (透視室等) プリーフィングの導入とその効果—

新開 裕幸 ほか
大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部

P-25-2 多職種のセーフティマネージャー・所属長と共に実施した院内相互ラウンドの成果
～よいことはなんでも活用！楽しく取り組む！～

服部 美千代 ほか
沼津市立病院/医療安全管理室/看護部

P-25-3 読影アラート機能 —10年間の振り返り

青木 陽介 ほか
大船中央病院

P-25-4 看護管理者に注目した「心理的安全性」の認知を高める取り組み

伊藤 雅美
山梨大学医学部附属病院 看護部

P-25-5 シン・TeamSTEPPS研修、始動。第二報 —従来の研修との比較—

島田 尚哉
東神戸病院

P-25-6 現場主体のTeam STEPPS推進への取り組み

近森 清美
浜松赤十字病院 看護部

P-25-7 SBAR定着に向けた取り組み

門野 泉 ほか
愛知県医療療育総合センター中央病院

P-25-8 ポジティブな感情を「意識すること」と「共有すること」の取り組みにおける効果と課題

谷口 香織 ほか
あいち小児保健医療総合センター 22病棟

15:40~16:30 一般演題 (ポスター) 26 **活動報告**

座長：出羽 あゆみ (島根大学医学部附属病院)
芝田 正道 (国立研究開発法人国立成育医療研究センター)

安全対策

P-26-1 物体検出 AI を用いた2種類の人工呼吸器回路接続ミス判別モデルの検討

芝田 正道 ほか
国立研究開発法人国立成育医療研究センター手術・集中治療部医療工学室

P-26-2 医療材料出し間違い防止への取り組み

西原 明子 ほか
公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

- P-26-3** 2023年度のインシデント・アクシデントレポートの傾向と分析
～回復期リハビリテーション病棟と医療療養病棟での安全対策の課題～
長尾 雄太
医療法人社団協友会横浜鶴見リハビリテーション病院
- P-26-4** 重症系病床（ユニット）におけるAライン計画外抜去のゼロ化
森山 嘉子 ほか
熊本大学病院 医療の質・安全管理部
- P-26-5** 当院におけるせん妄対策の取り組み
出羽 あゆみ ほか
鳥根大学医学部附属病院
- P-26-6** 血液透析療法中の患者の訴えに速やかに気付くための取り組み ～鳴らないナースコールとの闘い～
衣川 暁子 ほか
医療法人豊田会 刈谷豊田東病院 臨床工学科
- P-26-7** 末梢点滴自己抜去低減への取り組み
上路 麻美 ほか
新百合ヶ丘総合病院、医療安全管理室／新百合ヶ丘総合病院、看護部
- P-26-8** 質改善手法を用いた無投薬事例撲滅に向けた取り組み ～問題解決実践 対策実施と効果、そしてこれから～
別所 文彦 ほか
社会医療法人財団池友会 新行橋病院 医療安全管理室／名古屋大学医学部附属病院 EQSO/AQSO プロジェクト

15:40～16:30 一般演題（ポスター）27 **活動報告** 座長：竹本 さと子（大阪赤十字病院 医療安全推進室）
熊崎 康介（信州大学医学部附属病院 医療安全管理室）

転倒・転落（4）

- P-27-1** その転倒転落スコア合っていますかって、スタッフに聞いたことありますか？
熊崎 康介 ほか
信州大学医学部附属病院 医療安全管理室
- P-27-2** 入院患者における成人転倒転落アセスメントシートの改訂による効果
佐伯 純 ほか
名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部／名古屋大学医学部附属病院 看護部
- P-27-3** 転倒転落アセスメントシートの検証 第2報 ～新たな転倒転落アセスメントシート試験運用の試み～
稲葉 和人 ほか
公立昭和病院 リハビリテーション科
- P-27-4** 高度急性期病院の転倒転落防止対策チームの活動報告 ーロコモ25を取り入れた転倒リスク評価を考えるー
寺下 千恵 ほか
金沢大学附属病院 看護部
- P-27-5** 転倒・転落防止「アセスメントシート」から「大けが防止計画」へ改善の取り組み
竹本 さと子 ほか
大阪赤十字病院 医療安全推進室
- P-27-6** 透析室における多職種協働での転倒転落予防対策
村上 設子 ほか
福岡徳洲会病院透析室
- P-27-7** グループ病院全体での多職種による転倒・転落予防活動
黒川 美知代 ほか
日本赤十字社 医療事業推進本部 医療の質・研修部

P-27-8 転倒・転落による頭部打撲がある患者の異常の早期発見に向けた取り組み ～患者の観察の実施状況～
真田 美奈 ほか
公益社団法人 日本海員救済会 小樽救済会病院

15:40～16:30 一般演題（ポスター）28 活動報告 座長：加藤 麻紀子（松阪市民病院 看護部 中央診断部）
伊藤 陽子（藤田医科大学病院 看護部）

質改善 (2)

P-28-1 病棟の特性に合わせた新しい看護提供方式を導入した現状と課題
武田 かれん ほか
藤田医科大学病院心臓血管外科

P-28-2 先取り看護・プラスONE対応の提供とナースコール頻度の関連
山川 有美 ほか
橋本市民病院看護部

P-28-3 手術を受ける患者の効果的な引継ぎを目指した改善活動の取り組み
伊藤 陽子
藤田医科大学病院 看護部

P-28-4 労働と看護の質向上のためのデータベース（DiNQL）活用による質改善の取り組み
鈴木 康子
市立札幌病院医療品質総合管理部

P-28-5 当院中央診断部における診療材料管理の見直しと課題
加藤 麻紀子 ほか
松阪市民病院 看護部 中央診断部

P-28-6 大学附属病院における多職種QCサークル活動による抗微生物薬初回投与時の医師立会撤廃に向けた取り組み
板井 進悟 ほか
金沢大学附属病院薬剤部

P-28-7 CVカテーテル固定テープによるスキントア発生予防のための被膜剤選択と使用方法の検討
濱出 唯 ほか
福井大学医学部附属病院 集中治療部

P-28-8 入浴用ストレッチャーからの移動時のスキントア予防の検討
永山 佳代 ほか
医療法人 仁雄会 穂高病院 看護部

15:40～16:30 一般演題（ポスター）29 活動報告 座長：小林 千尋（愛知医科大学病院 医療安全管理室）
奥津 康祐（山梨OQT）

医療安全の推進

P-29-1 医療安全啓発ポスター山梨OQT「メヂカルめぢ子」の開発
奥津 康祐 ほか
山梨OQT／国際医療福祉大学

P-29-2 医療安全タッチ&コールシートを導入して
黒崎 圭佑
社会医療法人財団 石心会 埼玉石心会病院 病院安全管理部 医療安全対策室

P-30-7 医療従事者の被ばく管理のための放射線マネジメントシステム導入の効果

川崎 善幸 ほか
沖縄セントラル病院 放射線科

P-30-8 東京北医療センターにおける「服薬情報等提供料 3」を活用した入院前の持参薬整理に関する取り組み

金成 彩乃 ほか
地域医療振興協会 東京北医療センター

16:40~17:30 一般演題（ポスター）31 活動報告

座長：宮坂 優人（北里大学病院 薬剤部）

泉 和江（地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪はびきの医療センター）

診断・検査・治療（2）

P-31-1 肝炎ウイルス検査結果の患者説明の取り組み

泉 和江
地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪はびきの医療センター

P-31-2 当院における肝炎撲滅対策への取り組み ～肝炎チーム活動報告 第2報～

上野 美紀 ほか
富岡地域医療企業団 公立富岡総合病院

P-31-3 生理機能検査からのパニック値報告に対するオーダ医師の対応の確認状況について

小宮 顕 ほか
亀田総合病院 医療安全管理室／亀田総合病院 泌尿器科

P-31-4 臨床検査におけるパニック値に対して適切に対応するための連絡・相談体制の確立とその効果

齋藤 拓朗 ほか
福島県立医科大学会津医療センター

P-31-5 薬物血中濃度の速報値見直しによる安全で迅速な速報値対応への取り組み

宮坂 優人 ほか
北里大学病院 薬剤部

P-31-6 医師が報告した診断エラー ～悪性腫瘍について～

遠山 治彦
東神戸病院 内科

**P-31-7 コミュニケーションコントロールでリスクの軽減と業務の効率化を実現
～コロナパンデミックで顕在化した臨床検査技師へのニーズを基に～**

宇城 研悟 ほか
松阪市民病院 医療安全管理室

P-31-8 臨床検査技師不在時の検体混和手技統一を目指して

曾和 鮎美 ほか
伊丹恒生脳神経外科病院 薬剤部・医療安全管理室

16:40~17:30 一般演題（ポスター）32 活動報告

座長：藤澤 良則（群馬大学医学部附属病院 集中治療室）

鈴木 音羽（地域医療振興協会 東京北医療センター）

情報共有・コミュニケーション

P-32-1 院外処方箋における問い合わせ簡素化プロトコル構築と業務効率化・有用性の評価

鈴木 音羽 ほか
地域医療振興協会 東京北医療センター

- P-32-2 中央材料室における洗浄不良の状況と減少に向けた取り組み**
小山 昌利
公立陶生病院 臨床工学部
- P-32-3 インシデントレポートの意識改革への取り組み ～ネガティブなイメージからポジティブへ～**
杉田 佳奈美 ほか
橋本市民病院看護部
- P-32-4 組織横断的チーム間の連携 ～医療安全管理室でNSTカンファを試してみた～**
渡辺 麻美 ほか
あおもり協立病院医療安全管理室
- P-32-5 術後ICU入室時にタイムアウト方式の申し送りを導入した効果**
藤澤 良則 ほか
群馬大学医学部附属病院 集中治療室
- P-32-6 疑義照会の適正化を目的とした業務フローの作成（第2報）－疑義照会に対する医師の意識調査－**
嶋田 沙織 ほか
筑波大学附属病院医療安全管理部／筑波大学附属病院薬剤部
- P-32-7 放射線検査における疑義照会数、0レベル報告数を増やすために**
菅原 航
岩手県立中部病院 診療放射線技術科
- P-32-8 耳鼻科外来・病棟一元化体制の教育プログラム再構築 ～情報をつなぐために～**
京盛 愛枝 ほか
福井大学医学部附属病院

16:40～17:30 **一般演題（ポスター）33** **活動報告** 座長：清水 郁夫（千葉大学医学部附属病院 医療安全管理部）
森下 真理子（京都大学医学部附属病院 医療安全管理部）

教育・トレーニング（4）

- P-33-1 医療安全とコミュニケーション：新入職者研修におけるチームコミュニケーションロールプレイの試み**
森下 真理子 ほか
京都大学医学部附属病院 医療安全管理部
- P-33-2 TeamSTEPSを活用した新人職員に対するチームワーク研修の効果**
後藤 悠人 ほか
東京湾岸リハビリテーション病院 理学療法科
- P-33-3 シミュレーションを取り入れた多職種による転倒・転落防止の新人看護師研修**
冨石 香代子 ほか
愛知医科大学病院
- P-33-4 A看護専門学校におけるできごとレポート報告の実態調査 ～看護基礎教育におけるレポートの活用に向けて～**
長島 享史 ほか
相模原看護専門学校 看護学科
- P-33-5 ロールプレイを用いて患者協働を学ぶ医学生対象のワークショップ**
清水 郁夫 ほか
千葉大学医学部附属病院 医療安全管理部／千葉大学大学院医学研究院 医学教育学
- P-33-6 看護学生の医療安全活動 ～サークル活動からゼミへ、そして・・・～**
山本 富士子 ほか
健康科学大学看護学部

P-33-7 山梨大学医学部における医療安全に関する教育の取組み

駒場 敦 ほか
山梨大学医学部医学科

P-33-8 入職前に付属看護学校の学生に対してBLS教育をするメリット

村井 純子 ほか
医療法人王子総合病院

16:40～17:30 一般演題（ポスター）34 活動報告

座長：井上 都美子（公益財団法人健和会 健和会大手町病院 医療安全管理部）
島戸 真司（半田市立半田病院 医療安全管理室）

質改善（3）

P-34-1 品質管理手法を用いた救急外来での脳梗塞見逃し撲滅に向けた取組み

島戸 真司 ほか
半田市立半田病院 医療安全管理室

P-34-2 8つのステップで取り組む問題解決

荻無里 千史 ほか
社会医療法人財団慈泉会 相澤病院

P-34-3 当院におけるPDCAサイクルを用いた改善策の評価方法について

高崎 直哉 ほか
八王子消化器病院 医療安全管理部

P-34-4 当院外科系集中治療室におけるシリンジポンプを用いた薬剤投与業務工程のFailure Mode and Effects Analysis (FMEA)

平野 麻衣子 ほか
名古屋大学医学部附属病院 看護部

P-34-5 中心静脈カテーテル管理の質の向上にむけて～CVC回診の10年の軌跡～

井上 都美子 ほか
公益財団法人健和会 健和会大手町病院 医療安全管理部

P-34-6 中心静脈カテーテル標準化を目指した当院の取組み－第2報－

矢尾 淳 ほか
関東労災病院 医療安全管理室

P-34-7 根本原因分析に有効な業務フローの整備とその効果

川崎 善幸 ほか
沖縄セントラル病院 放射線科

P-34-8 ナースコール応答時間短縮と応答回数減少に向けた取組み

三国 孝弘 ほか
旭川医科大学病院整形外科病棟

16:40～17:30 一般演題（ポスター）35 活動報告

座長：久保 亜佐子（小樽掖済会病院）
柚原 真奈美（高山赤十字病院 救命救急センター）

チーム医療・感染制御

P-35-1 小児救急医不在地域の3次救急病院における課題とチーム医療の重要性～小児救急対応早見表を作成して～

柚原 真奈美 ほか
高山赤十字病院 救命救急センター

- P-35-2** 当院におけるモニターアラームコントロールチーム（以下MACT）の活動報告
～有害事象からの改善策・再発防止策履行状況から見てきた課題～
吉田 洋子 ほか
聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 医療安全管理室
- P-35-3** Monitor Alarm Control Team（MACT）活動の振り返り
沖島 正幸 ほか
JA愛知厚生連 豊田厚生病院 臨床工学室
- P-35-4** 放射線治療困難事例における多職種アプローチとその成果
大倉 正樹 ほか
松阪市民病院 放射線室
- P-35-5** 職員のMMRV感受性調査・抗体検査と情報管理システムの構築
久保 亜佐子 ほか
小樽掖済会病院
- P-35-6** COVID-19クラスター発生時でも入院を止めない病床管理
菊山 有香 ほか
独立行政法人国立病院機構京都医療センター
- P-35-7** ピクトグラムへ掲示した経路別予防策マークの有効性
森山 めぐみ ほか
北海道立江差病院看護部
- P-35-8** リンクスタッフによる環境ラウンドと改善活動の効果
柿元 良一
恒心会おぐら病院

16:40～17:30 一般演題（ポスター）36 **活動報告**座長：美野 美香（近畿大学病院 医療安全対策部）
村地 康（市立東大阪医療センター 薬務部）**事故防止・エラー防止**

- P-36-1** リスク量算出機能を搭載したインシデントレポートシステムの開発
植村 政和 ほか
名古屋大学医学部附属病院患者安全推進部／名古屋大学医学部附属病院 ASUISHI/QSO プロジェクト
- P-36-2** 当院薬務部におけるインシデントレポートの評価と取り組み
村地 康 ほか
市立東大阪医療センター
- P-36-3** 当院のリハビリテーション中でのドレーン・チューブ関連の報告事例の実態調査
伊東 篤士 ほか
上尾中央総合病院、診療技術部、リハビリテーション技術科
- P-36-4** スポットチェックモニター導入後のアンケート調査
山田 邦代
医療法人社団 青嶺会 松戸整形外科病院
- P-36-5** 病院自殺対策委員会活動内容と成果
美野 美香 ほか
近畿大学病院 医療安全対策部

P-36-6 チーム医療に必要なノンテクニカル研修と連動した、人工股関節置換術後の褥瘡対策再構築によって、褥瘡発生率を27%減少させた多職種による共同の取り組み

山下 美穂 ほか
社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 座間総合病院

P-36-7 当院における心電図モニターのアラームに関する現状調査

辻川 圭亮 ほか
豊田厚生病院臨床工学室